

平成30年度  
しろいの図書館  
年報



ときめきと みどりあふれる 快活都市

平成30年7月  
白井市立図書館

# 目 次

白井市の概要	1
■ 図書館概要	
運営の方針	2
施設の概要	3
館内案内図	4
沿革	5
利用案内	11
各センター図書室	12
図書館協議会委員名簿	13
■ 業務概要	
<<平成30年度計画>>	
事務分掌一覧	14
図書館費当初予算	15
資料購入計画	16
主要事業計画	17
企画展示年間計画	18
<<平成29年度報告・統計>>	
業務報告	19
図書館サービス指標	22
資料購入実績	23
主要事業報告	24
企画展示年間報告	25
蔵書統計	26
利用状況(年次)	27
利用状況(個人)	28
利用状況(レファレンス等)	29
利用状況(各センター図書室)	30
学校別貸出冊数統計	31
予約・リクエスト・相互協力・パスワード発行統計	32
除籍資料・リサイクル統計・蔵書点検結果	33
新聞・縮刷版・マイクロフィルム・データベース所蔵一覧	34
雑誌一覧	35
県内公共図書館サービス指標(平成28年度)	38
■ 条例・規則・要綱等	
設置条例	39
管理運営規則	40
資料収集要綱	45
資料除籍要綱	47
不用資料再利用要綱	49
心身障害者等に関する図書等の貸出要綱	50
録音図書の製作に関する要綱	51
図書館研修室管理要綱	52
ボランティア活動実施要綱	54
国立国会図書館デジタル化資料送信サービス利用要綱	57
館内用インターネット端末利用規約	59
図書館運営の望ましい基準と目標値(2016-2020)	61

## 白井市の概要

白井市は千葉県の北西部に位置し、東は印西市と八千代市、南は船橋市、西は鎌ヶ谷市、北は柏市の5市に接していて、春には梨の花が咲きほこり、都市と住宅が調和したまちです。白井市は都心から30キロメートルの距離にあり、当時白井町だった昭和54年に北総開発鉄道が開通したことで沿線のニュータウン地区に住民が多数入居し、人口が飛躍的に増加しました。平成13年4月には市制を施行し、千葉県内で32番目の市になりました。

白井市の特産品は梨で、全国でも有数の産地として知られており、栽培面積は千葉県内で1位です。

「人とまちの健康づくり」や「住民参加」を基本とする白井市は、平成16年6月に施行した市民参加条例などを踏まえ、今後も市民の皆さんとともに「ときめきと みどりあふれる 快活都市」を目指し、歩んでいきます。

### ■白井市の規模

面積：35.48平方キロメートル

市域：東西8.7キロメートル、南北7.7キロメートル、周囲34.8キロメートル

図書館の位置：東経140度3分、北緯35度47分

### ■白井市へのアクセス

都心から約30キロメートル

成田空港から約34キロメートル

都営浅草線・北総線で日本橋から48分

東関東自動車道で千葉北ICから約18キロメートル

常磐自動車道で柏ICから約18キロメートル



【なし坊】【かおり】  
白井梨のイメージキャラクター

 <p><b>「市章」</b> 白井の「白」をデザイン化したもので、外の輪は「し」、中の点は「井」を表します。「和」「躍進」「太陽」「梨」のイメージを総合的に表現しています。</p> <p>昭和56年11月1日制定</p>	 <p><b>「シンボルマーク」</b> ふるさと白井の広がる未来と地域の調和を象徴しています。輪の色、青は空と水を、橙は梨と大地と稲穂を、緑は森と田園を表現しています。</p> <p>平成11年12月24日制定</p>	 <p><b>「なし坊マーク」</b> なし坊は、梨のイメージキャラクターとして誕生しました。公募で市民の皆さんに名前を付けていただきました。白井の梨をはじめとする特産品の宣伝や、まちのイメージアップに使われています。</p> <p>平成7年誕生</p>
--	---	--

 <p><b>市の花【サツキ】</b> 白井市の気候風土によく合い、街路、庭に盛んに植えられ、盆栽としても人気が高い花です。</p> <p>平成元年10月12日制定</p>	 <p><b>市の木【シイ】</b> 北総の大地では、古くから防火樹として植えられ、白井市の緑を象徴しています。</p> <p>平成元年10月12日制定</p>	 <p><b>市の鳥【ホオジロ】</b> 平地で普通に見られ、美しい声のさえずりは、白井市の自然とマッチしています。</p> <p>平成元年10月12日制定</p>
---	---	---

## 運営の方針

### 1 白井市第5次総合計画前期基本計画【平成28年度～平成32年度】

#### ① 図書館サービス推進事業

市民の生涯学習を支援するため、知識と情報を提供し、利用者層や利用目的に対応したサービスを行う。

#### ② 図書館資料整備事業

市民の読書要求に応じるため、図書・雑誌・新聞などの資料の充実と、計画的な蔵書構成を図る。また、信頼のおける最新の情報を提供するため、書籍などのほかにもデータベースなどの情報ツールを提供する。

### 2 白井市教育大綱【平成28年度～平成32年度】

#### 基本目標 【2】生涯学習の充実

さまざまな年代にわたる市民の多様なニーズに応え、生涯にわたる学習機会の充実を図るとともに、学習した成果を市民生活や市民活動などに生かせるしくみづくりを進めます。

また、学習活動をしている市民が活動しやすい環境づくりを目指します。

### 3 図書館の運営方針

図書館法に基づき、市民の生涯学習を支援するとともに、地域文化の発展に寄与するため、図書館資料の収集、整理、保存を行い、市民に提供できるよう努める。

### 4 平成30年度の運営方針

① 各種図書館サービスの向上を図る。

② 課題解決支援を行い、レファレンスを強化する。

③ 各センター図書室、関係機関、学校との連携協力を図る。

④ 市民活動の支援を行い、市民協働を図る。

⑤ データベースや国立国会図書館デジタル化資料送信サービスの活用をPRする。

⑥ 事務の効率化に努める。

## 施設の概要

### 白井市文化センター

所在地	千葉県白井市復1148-8
敷地面積	36,673.41平方メートル
構造規模	鉄筋コンクリート、一部鉄骨鉄筋コンクリート 地上3階、一部4階、地下1階
延床面積	10,219.26平方メートル
総事業費	6,855,899千円
設計・監理	(株)桑田建築設計事務所
着工	平成4年3月 9日
完成	平成6年3月31日
開館	平成6年7月 3日

### 図書館

敷地面積	2,919平方メートル
最大収容冊数	500,000冊(開架、閉架)
職員数	9人(うち司書7人)

市民の生涯学習拠点である図書館では、図書のほかCD、DVDなどの視聴覚資料や雑誌・新聞を収集しています。開架は約15万冊、書庫約35万冊で、全館の最大収容は約50万冊です。

高度情報社会にふさわしい、図書館サービスの向上を図るとともに、市民に親しまれる図書館を目指しています。



一般開架



児童コーナー



カウンター

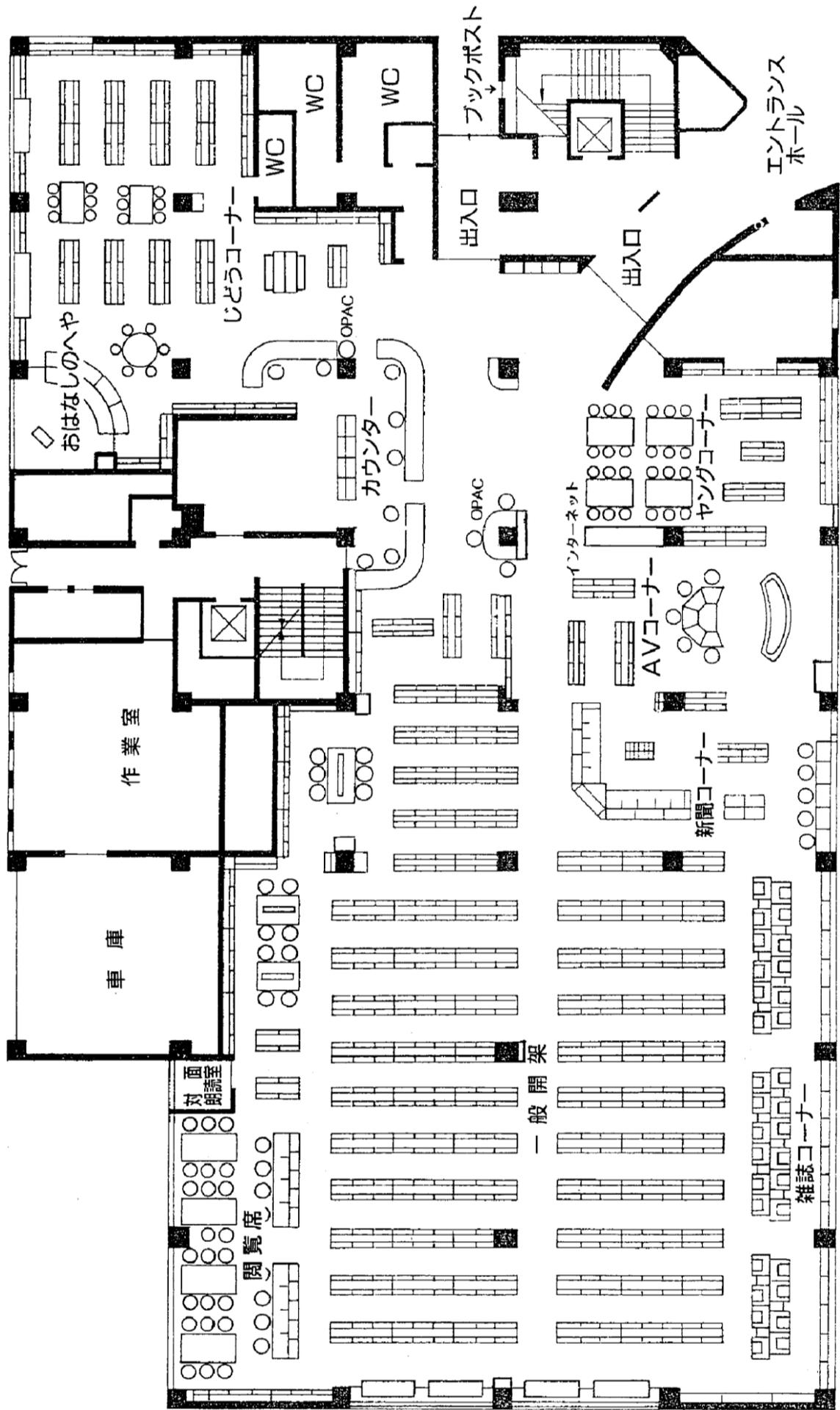


雑誌コーナー



インターネットコーナー

# 館内案内図



## 図書館の沿革

昭和25年(1950)	9月	県立図書館ひかり号(移動図書館)による図書の貸出開始
昭和55年(1980)	5月	県立図書館ひかり号、南山小学校・清水口自治会貸出開始
平成2年(1990)	4月	教育委員会に建設準備室を設ける 県から岡村和穂受入着任する
平成3年(1991)	4月	図書館資料及び公民館図書室資料の購入を準備室で開始する
	6月	講演会を開催する(29日) 講師 荒井督子 氏(県立中央図書館) 演題『子どもの心を育てる本』
平成4年(1992)	3月	建築工事が始まる 講演会を開催する(7日) 講師 細谷みどり 氏(千葉市みどり文庫) 演題『子どもたちに本を！お話を！豊かな心を！』
平成5年(1993)	10月	講演会を開催する(26日) 講師 後藤竜二 氏(児童文学作家) 演題『子どもたちへの応援歌』
	12月	図書館設置条例を定める
平成6年(1994)	3月	図書館管理運営規則を定める 建築工事が終わる
	5月	電算システムを導入する 連絡車を購入する
	6月	移動図書館車を購入する
	7月	図書館資料選定委員会発足 委員7名
	10月	移動図書館「さつき号」の運行を開始する ステーション13 積載冊数3,000冊(4日) 図書館が開館する(7日) 初代館長 岡村和穂
	12月	ビデオの貸出を開始する
平成7年(1995)	5月	千葉県公共図書館協会総会並びに公共図書館職員研修大会が白井町で開催される(31日)
	7月	夏休み期間中の研修室を、学習室に開放開始する
	9月	職業体験(中学2年生)の受入を開始する
平成8年(1996)	3月	講演会を開催する(16日) 講師 水口 健 氏(児童文学者) 演題『子が感じ、絵本が感じ』
	4月	2代館長 渡邊和代就任 市外への貸出が3割となり市外利用者の新規登録を中断する
	6月	連絡車業務委託を開始する(1日)
	7月	入館100万人達成セレモニーを開催する(17日)《491日目》
	10月	盲人用録音物等発受施設に指定される(7日)
平成9年(1997)	5月	中学校学校図書館指導員の研修を受け入れる
	7月	児童文学講演会を開催する(5日) 講師 長谷川博 氏(東邦大学助教授) 演題『アホウドリふっかつ作戦』
	11月	文学講演会を開催する(15日) 講師 渡部潤一 氏(国立天文台広報普及室長) 演題『話題の太陽系の仲間たち』

- 平成10年(1998) 4月 移動図書館「さつき号」サービスステーションが9か所に変更となる  
11月 リサイクルブックフェアを開催する(20日～22日)
- 平成11年(1999) 2月 講演会を開催する(27日)  
講師 赤木かん子 氏(児童文学研究家)  
演題『図書館のかしこい使い方』  
マタニティ・コンサート+αを開始する  
3月 おはなしおはなしフェアの開催を開始する(28日)  
4月 3代館長 飯村洋子就任  
センター図書室の開室日が週3日から週6日(火～日)開室となる  
移動図書館「さつき号」サービスステーションが8か所に変更となる  
5月 電算機入替・蔵書点検のため休館する(10日～31日)  
図書館ホームページを開設する(18日)  
9月 土・日曜日の研修室を学習室に開放する  
水曜日のほか金曜日の夜間開館の試行を開始する  
11月 水・金曜日の開館時間の試行を開始する(平成12年9月まで)  
11月から2月(9時30分から19時)、3月から9月(9時30分から20時)  
11月3日文化の日を開館する
- 平成12年(2000) 3月 講演会を開催する(4日)  
講師 川村 優 氏(文学博士)  
演題『伊能忠敬一歩き続けた人生一』  
4月 学校への団体貸出を学級単位ごととし、合わせて配達を開始する  
10月 水・金曜日の開館時間の試行を延長する(平成13年3月まで)  
10月から2月(9時30分から19時)、3月(9時30分から20時)  
「図書館広域利用についてのアンケート調査」を実施する(～11月)  
12月 リサイクルブックフェアを開催する(8日～10日)
- 平成13年(2001) 3月 講演会を開催する(11日)  
講師 伊東明美 氏(翻訳者)  
演題『忘れられた人気童話収集作家ベヒシュタイン・グリムのかげで一』  
館内に利用者からの要望を受けるメッセージコーナーを設ける  
4月 水・金曜日の開館時間を変更する  
3月から9月(9時30分から20時)、10月から2月(9時30分から19時)  
館内整理日を最終木曜日に変更する  
視聴覚資料の予約を開始する  
館内にリサイクルコーナーを設ける  
7月 図書館協議会設置 委員5名を任命する  
インターネットによる所蔵情報公開を開始する(10日)  
市外貸出を再開する(隣接市町・図書館未設置)  
8月 インターネットコーナーを開設する(1日)  
12月 市立保育園への団体貸出の配達を開始する
- 平成14年(2002) 3月 講演会を開催する(9日)  
講師 大石芳野 氏(写真家)  
演題『こういう時代に私たちは一かがやいた瞳をもとめて一』  
4月 4代館長 田所利光就任  
ブックスタートワークショップを開催する(25日)  
6月 蔵書点検のため休館する(25日～28日)  
図書館協議会で浦安市立中央図書館を視察する  
9月 CD-ROM検索用パソコンを設置する  
10月 ブックスタートを開始する(22日)

- 中央公民館移転のため電算システムを廃止する(31日)
- 平成15年(2003) 11月 高校生のインターンシップ受入れを開始する
- 3月 講演会を開催する(2日)  
講師 遠山あき氏(農民作家)  
演題『風のうた 一房総の野に生きてー』
- 公民館センターの電算システムを廃止する(31日)
- 4月 土・日と祝祭日が重なる日の祝日開館を開始する  
各センター、学校、施設への定期巡回を業務委託する
- 5月 音訳協力者に委嘱状を交付する  
ブルキナファソ絵画展を開催する(31日～7月18日)
- 6月 移動図書館「さつき号」の巡回を終了する(10日)  
蔵書点検のため休館する(15日～21日)
- 7月 移動図書館「さつき号」を日本ブルキナファソ友好協会へ贈呈する(10日)  
図書館協議会委員7名を任命する
- 9月 平日の研修室を学習室として開放する
- 平成16年(2004) 10月 読み聞かせ研修講座の開催を開始する(3日、17日)
- 3月 講演会を開催する(7日)  
講師 馬渡憲三郎 氏(詩人)  
演題『金子みすず』の人と作品
- 4月 センター図書室非常勤職員を図書館採用とする(1日)  
火曜日から土曜日の開館時間の試行を開始する(平成17年3月まで)  
火曜から土曜(10時から20時)、日曜(10時から17時)
- 5月 音訳協力者養成講座を開催する(6日～7月15日まで6回)  
蔵書点検、電算システムの更新のため休館する(24日～6月10日)
- 6月 開館10周年記念 世界の絵本展を開催する(25日～7月28日)  
インターネットによる予約を中学生以上で開始する ※館内検索機含む(11日)
- 7月 図書館協議会で富里市立図書館を視察する(9日)
- 10月 ブックスタートボランティア講習会を開催する(8日、15日)  
OPAC講座を開始する(16日)  
ブックスタートボランティアが活動を開始する(22日)  
携帯電話による検索・予約を開始する(29日)
- 11月 県教育功労賞(社会教育団体部門)を受賞する(1日)  
入館500万人達成(27日)
- 平成17年(2005) 1月 親子おはなし会を開始する(22日)
- 2月 親子で楽しむわらべうた講座を開催する(24日)
- 3月 講演会を開催する(12日)  
講師 鈴木映理子 氏(大原幽学記念館学芸員)  
演題 『大原幽学の業績 一幕末の農民指導者ー』
- 4月 5代館長 武藤雅行就任  
火曜日から土曜日の開館時間の試行を延長する(9月30日まで)  
シルバー人材センターに夜間開館を委託する(1日)  
図書館にBフレッツ光を導入する(1日)  
インターネットを活用した貸出期間更新を開始する(1日)
- 5月 研修室を学習室として9時から17時までの開放を開始する
- 6月 利用カード再発行実費負担を開始する(50円、1日)  
県外図書館からの借用資料の送料実費負担を開始する  
※国立国会図書館を除く

- 蔵書点検のため休館する(19日～25日)
- 平成18年(2006) 7月 図書館協議会委員7名を任命する
- 10月 開館時間を変更する(1日)  
火曜から土曜(9時30分から19時)、日曜(9時30分から17時)  
千葉県立図書館の横断検索に参加する
- 11月 広域利用についての市民アンケートを実施する(10日～12月9日)
- 平成18年(2006) 1月 子どもの本の講座を開催する(27日)
- 2月 講演会を開催する(25日)  
講師 石井美樹子 氏(神奈川大学教授)  
演題 『ルネサンス時代のイギリス』
- 4月 6代館長 黒澤博史就任  
研修室2(63席)を火曜から日曜まで学習室として開放する  
毎週水曜日開催の「おはなしかい」を14時30分から15時30分に変更する
- 5月 インターネットによる書庫及び作業室の在架予約を開始する(16日)
- 6月 蔵書点検のため図書館及び各センター図書室を休館する  
西白井・白井駅前・富士・桜台の図書室(6日～9日)  
図書館・中公及び公民の図書室(18日～24日)
- 9月 大学生のインターンシップ受入を開始する
- 平成19年(2007) 6月 蔵書点検のため図書館及び各センター図書室を休館する  
西白井・白井駅前・富士・桜台の図書室(5日～8日)  
図書館・中公及び公民の図書室(19日～24日)
- 7月 図書館協議会委員7名を任命する
- 平成20年(2008) 11月 ボランティアによる土曜日おはなし会を開始する
- 4月 公民センターの管理者が指定管理者となる(1日)
- 6月 蔵書点検のため図書館及び各センター図書室を休館する  
各センター図書室(17日～20日)  
図書館(24日～29日)
- 7月 ゆめ・仕事ぴったり体験(小学6年生)の受入を開始する
- 8月 教職員の社会奉仕体験研修の受入を開始する
- 10月 音訳協力者養成講座を終了する(1日～24日まで4回)
- 12月 おはなしおはなしフェアを終了する(20日)
- 平成21年(2009) 4月 7代館長 秋本善久就任  
白井駅前センターの管理者が指定管理者となる(1日)  
「子どもの読書活動優秀実践図書館」として文部科学大臣表彰を受賞する(23日)
- 5月 蔵書点検、電算システムの更新のため休館する(1日～18日)  
資料名と返却日が印字された貸出レシートを発行する(19日)  
インターネットからパスワードの新規発行を開始する(19日)  
パスワードの新規発行の対象を小学生以上とする(19日)
- 7月 図書館協議会委員7名を任命する  
新型インフルエンザ警報発令のため集会行事を中止する(5日～3月末)
- 平成22年(2010) 1月 音訳協力者養成講座を終了する(29日、2月5日)
- 3月 中央公民館が閉館となる(図書室は24日で閉室)
- 4月 8代館長 黒澤真澄就任  
西白井複合センター及び桜台センターの管理者が指定管理者となる(1日)
- 6月 蔵書点検のため図書館及び各センター図書室を休館する  
各センター図書室(15日～18日)

- 図書館(開架のみ・22日～25日)
- 11月 インターネットでの在架予約を館内閲覧資料以外の全資料とする
- 12月 朗読の会もえぎによる「大人のための朗読会」を開始する
- 平成23年(2011) 3月 東日本大震災が発生(白井震度5強)したため16時で閉館(11日)  
電動書架の本の落下と消防設備故障のため12日間臨時休館する(12日～23日)  
安全確保と節電のためおはなしかい等の集会行事を中止する(12日～5月5日)  
開館時間を短縮して開館する 17時閉館(24日～5月5日)
- 5月 通常開館を再開する(6日)
- 6月 蔵書点検のため図書館及び各センター図書室(公民を除く)を休館する  
西白井・白井駅前・富士・桜台の図書室(7日～9日)  
図書館(開架のみ・21日～24日)
- 7月 図書館協議会委員7名を任命する  
中学生ライブラリアン講座を開催する(8人、2日間)
- 平成24年(2012) 6月 蔵書点検のため図書館を休館する(19日～22日、開架のみ)
- 平成25年(2013) 2月 ボランティアによるおはなし会の見直しに伴い、土曜日おはなし会を終了する
- 3月 ブックスタート事業の見直しに伴い、絵本の配布を終了する  
シルバー人材センターへの夜間開館委託を中止する(31日)
- 4月 夜間開館を職員および非常勤職員の運営体制にする(1日)  
ブックスタート類似事業として、おすすめ絵本リスト冊子の配布を開始する  
市内小中学校全校に読書推進補助教員が配置され、連絡会議を開催する
- 6月 蔵書点検のため図書館及び各センター図書室を休館する  
各センター図書室(11日～13日)  
図書館(18日～22日)
- 7月 図書館協議会委員7名を任命する  
夏休み期間中、市内おはなしボランティア団体と図書館が共催の「なつやすみおはなしウィーク」を開始する
- 8月 パスワードの新規発行対象者の年齢制限を廃止する
- 平成26年(2014) 1月 図書館及びセンター図書室のOS入替作業を行う(14日～2月28日)
- 5月 図書館電算システムの再リースを行う(1日～平成27年4月30日まで1年間)
- 6月 蔵書点検のため図書館及び各センター図書室を休館する  
各センター図書室(11日～13日)  
図書館(開架のみ・17日～20日)
- 8月 図書館電算新システムの業者選定を行う(1日～10月3日)
- 9月 西白井複合センター大規模改修のため、図書室を閉室する(1日～10月31日)
- 10月 図書館開館20周年記念事業「～暮らしの中に図書館を～」を開催する  
市内小学3年生作成の記念しおり配布(7月19日～10月31日)  
市内在住小学生対象にスタンプラリーを行い、読書手帳を作成・配布(7月19日～8月31日)  
市内おはなしボランティア団体と図書館の共催で「なつやすみおはなしウィーク」を開催(7月23日～26日、8月27日～30日)  
図書館へのお祝いメッセージを募集(9月16日～10月31日)  
企画展示「20年間のベストリーダー」(9月26日～11月26日)  
図書館業務体験「なるほどライブラリアン」(10月8日～10日)  
リサイクルブックフェア(10月12日)  
中高生向け推薦図書リスト「ヤングアダルトブックガイド 2014～20年間のベストリーダー～」を作成・配布(読書週間)

- バックヤードツアー(2月6日、7日)
- 平成27年(2015) 4月 蔵書点検・電算システムの更新のため、図書館及び各センター図書室を休館・休室する(29日～5月12日)
- 5月 図書館電算新システムを稼動する(13日)
- インターネット回線使用プランを光ネクストに変更する(13日)
- 児童用検索機を1台増設する(13日)
- インターネットからの新サービス(ログイン機能・今度読みたい本の登録・指定順予約の追加、メールレファレンス)を開始する(13日)
- ホームページをリニューアルし、子ども・ヤングなど分野別ページや、スマートフォン専用ページの作成、音声読み上げ・文字拡大ソフトを導入する(13日)
- 7月 図書館協議会委員7名を任命する
- 11月 国立国会図書館デジタル化資料送信サービスの閲覧提供を開始する
- 平成28年(2016) 3月 事業の見直しに伴い、マタニティ・コンサート+αを終了する
- 4月 祝日開館(月曜日を除く)を開始する
- 富士センターの管理者が業務委託となる(1日)
- 6月 プラネタリウムとの連携による「にんさんぶ<sup>★</sup>ラネタリウムwith図書館」を開始する
- 蔵書点検のため図書館及び各センター図書室を休館する
- 各センター図書室(7日～9日)
- 図書館(開架のみ・21日～24日)
- 10月 ありのみお話し会による「大人のためのお話し会」を開始する(26日)
- 平成29年(2017) 3月 ブックスタート類似事業でのボランティア活動を終了する
- 4月 富士センターの管理者が指定管理者となる(1日)
- 公民センターの管理者が直営管理となる(1日)
- ブックスタート類似事業を「はじめてであうえほん」に名称を変更する
- 6月 蔵書点検のため図書館及び各センター図書室を休館する
- 各センター図書室(7日～9日)
- 図書館(開架のみ・20日～23日)
- 各センターへの定期巡回を週3回(火・木・土)から週2回(火・金)に変更する
- 7月 図書館協議会委員7名を任命する
- 11月 国立国会図書館デジタル化資料送信サービスの複写提供を開始する
- 平成30年(2018) 4月 9代館長 鎌田ゆかり就任
- 6月 蔵書点検のため図書館及び各センター図書室を休館する
- 各センター図書室(6日～8日)
- 図書館(開架のみ・19日～22日)

## 利用案内

### ■ 開館時間

火曜日～土曜日

午前9時30分～午後7時

日曜日・祝日

午前9時30分～午後5時

### ■ 休館日

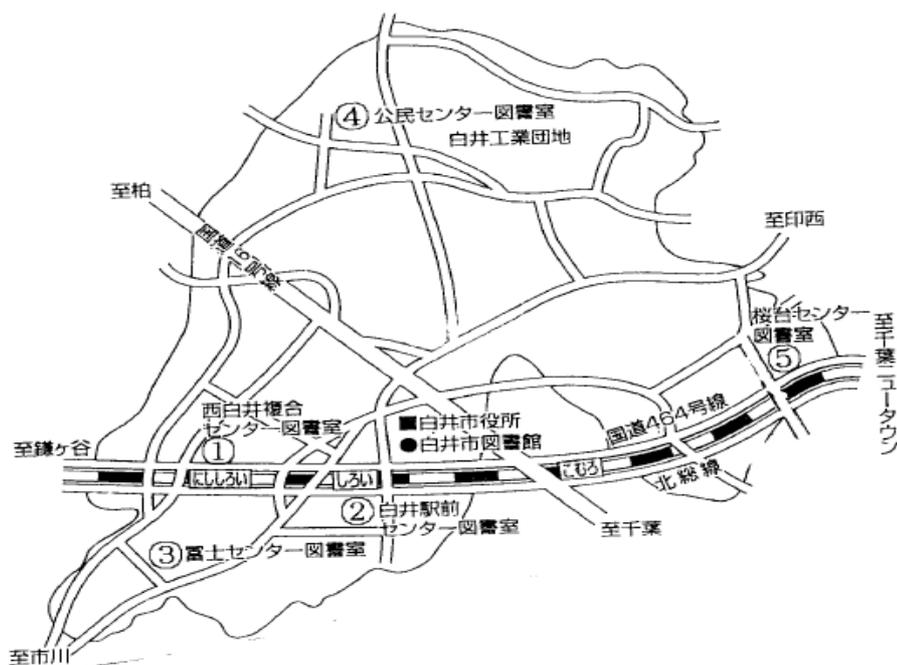
- ・月曜日
- ・年末年始(12月28日～1月4日)
- ・館内整理日(毎月最終木曜日)
- ・特別整理期間(年1回 10日以内)

### ■ 貸出数・期間

- ・本(雑誌・紙芝居を含む) 10冊以内・3週間まで
- ・視聴覚資料(CD・ビデオ・カセット・DVD) 3点以内・1週間まで

### ■ 団体貸出

- ・1団体 300冊以内・3カ月まで



# 各センター図書室

平成30年4月1日現在

	図書館	西白井複合センター	白井駅前センター	富士センター	公民センター	桜台センター
所在地	復1148-8	清水口 1-2-1	堀込 1-2-2	富士239-2	中98-17	桜台2-14
電話 (市外局番) 047	(492)1122	(492)1011	(497)1151	(446)1911	(492)5266	(491)7111
敷地面積	36,673	3,302	2,000	3,138	2,447	2,000
建物面積	10,219	2,409	1,598	1,467	1,082	1,584
図書室面積	2,919	107	68	69	36	95
職員数(人)	9	指定管理者	指定管理者	指定管理者	直営管理	指定管理者
臨時職員数(人)	20					
開館時間	午前9時30分 ～ 午後7時 ※日曜・祝日は 午後5時まで	午前9時 ～ 午後5時	午前9時 ～ 午後5時	午前9時 ～ 午後5時	午前9時 ～ 午後5時	午前9時 ～ 午後5時
休館日	月曜日 年末年始 館内整理日 特別整理期間	月曜日 祝日 年末年始 特別整理期間	月曜日 祝日 年末年始 特別整理期間	月曜日 祝日 年末年始 特別整理期間	日曜日 祝日 年末年始 特別整理期間	月曜日 祝日 年末年始 特別整理期間

面積単位: 平方メートル

# 白井市立図書館協議会委員名簿

平成 29 年 7 月 1 日から  
任期  
平成 31 年 6 月 30 日まで

	氏名	所属等
1	田代 成司	池の上小学校校長
2	大石 重男	元青少年相談員会長
3	野坂 ひろみ	白井市音訳ボランティア「やまびこ」代表
4	中野 美里	おはなしカレンダー代表
5	尾形 仁	学識経験者
6	柏木 靖乃	一般公募
7	北原 真代	一般公募

# 平成30年度事務分掌一覧

職員9名(うち司書7名)

平成30年4月1日現在

館長 (1名)	奉仕係 資料係 庶務係 (8名)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 公印の管理に関する事</li> <li>2 図書館の維持管理に関する事</li> <li>3 図書館の統計、調査及び広報に関する事</li> <li>4 図書館の利用及び資料の提供に関する事</li> <li>5 読書団体との連携及び読書団体の活動促進に関する事</li> <li>6 他の図書館、学校、複合センター等との連携及び相互協力に関する事</li> <li>7 読書案内及び調査研究の相談業務に関する事</li> <li>8 講演及び行事の開催に関する事</li> <li>9 図書館資料の選択、収集及び蔵書構成に関する事</li> <li>10 図書館資料の整理、保存及び除籍に関する事</li> <li>11 資料の寄贈及び寄託に関する事</li> <li>12 関係機関との連絡調整に関する事</li> </ol>
------------	---------------------------	--

# 平成30年度図書館費当初予算

単位：千円

節	科目	30年度当初	29年度当初	比較額	内容説明
1	報酬	81	81	0	・図書館協議会委員報酬(6人×2回)
7	賃金	19,766	19,583	183	・臨時職員賃金(20人)
8	報償費	12	12	0	・音訳協力者謝礼
9	旅費	65	45	20	・出張旅費、研修旅費、費用弁償
11	需用費	4,278	3,751	527	
	消耗品費	3,712	3,675	37	・電算システム ・図書整理用 ・新聞、雑誌購入
	食糧費	3	6	-3	・図書館協議会茶菓代
	印刷製本費	389	0	389	・利用カード
	修繕料	174	70	104	・修繕料(椅子の張り替え含む)
12	役務費	291	81	210	
	通信運搬費	72	75	-3	・除籍図書運搬費 ・インターネット回線使用料
	手数料	219	0	219	・椅子クリーニング
	保険料	0	6	-6	・ボランティア保険
13	委託料	8,267	8,309	-42	・書誌データ作成 ・資料運搬 ・視聴覚データ作成 ・電動書架点検 ・雑誌データ作成 ・電算システム保守
14	使用料及び賃借料	10,570	10,570	0	・データベース使用料 ・図書発注システム使用料 ・電算システム賃貸借
18	備品購入費	18,309	17,157	1,152	・資料購入
19	負担金補助及び交付金	320	317	3	・県公共図書館協会負担金 ・日本図書館協会負担金 ・研修負担金 ・臨時職員保険料負担金
	計	61,959	59,906	2,053	

市の財政に占める図書館費

平成30年3月末現在 人口63,772人

一般会計歳出(A)	20,997,232			
教育費(B)	4,132,746	(B/A)	19.7%	
社会教育費(C)	523,893	(C/A)	2.5%	(C/B) 12.7%
図書館費(D)	61,959	(D/A)	0.3%	(D/B) 1.5%
資料費(E)	21,720	(E/A)	0.1%	(E/B) 0.5%

※図書館費には、人件費、光熱水費などは含まれません。

※資料費は千円未満を四捨五入しているため、購入計画の数値と一致しません。

## 平成30年度図書館資料購入計画

	図書	視聴覚	特殊	備品費小計	データベース	逐次刊行物	その他小計	総合計
冊数(点数)	9,363	80	6	9,449	3	218	221	9,670
金額	17,375,850	630,000	32,500	18,038,350	654,216	3,025,667	3,679,883	21,718,233
(平均単価)	1,856円	7,875円	5,417円	1,909円	218,072円			

### 1. 図書

		一般書		青少年		児童書		合計	
		冊数	金額	冊数	金額	冊数	金額	冊数	金額
図書館		7,650	14,274,900	183	269,490	350	633,500	8,183	15,177,890
センター 図書室	西白井	320	597,120			25	45,250	345	642,370
	白井駅前	320	597,120			15	27,150	335	624,270
	富士	220	410,520			10	18,100	230	428,620
	公民	20	37,320			10	18,100	30	55,420
	桜台	230	429,180			10	18,100	240	447,280
	小計	1,110	2,071,260			70	126,700	1,180	2,197,960
合計		8,760	16,346,160	183	269,490	420	760,200	9,363	17,375,850
(平均単価)			1,866		1,473		1,810		1,856

### 2. 視聴覚(AV)資料

	朗読CD	CD	DVD	合計
点数	20	30	30	80
金額	90,000	90,000	450,000	630,000
(平均単価)	4,500	3,000	15,000	7,875

### 3. 特殊資料

	ゼンリン地図	地図 (都市・道路)	合計
冊数(巻数)	1	5	6
金額	19,000	13,500	32,500
(平均単価)	19,000	2,700	5,417

### 4. データベース

	データベース	合計
タイトル数	3	3
金額	654,216	654,216
(平均単価)	218,072	218,072

### 5. 逐次刊行物資料

	新聞	雑誌	新聞縮刷版	合計
点数	19	198	1	218
金額	683,604	2,270,471	71,592	3,025,667

## 平成30年度主要事業計画

### 会議

No.	時期	事業名	対象	会場	備考
1		図書館協議会会議		研修室2	年2回
2		学校図書館との連絡会議			

### 青少年・児童

1	4月	子ども読書の日記念展示	幼児～一般	児童展示コーナー	
2	通年	おはなしかい	幼児・低学年	おはなしのへや	毎週水曜日
3	通年	親子おはなし会	小学校未就学児とその保護者	おはなしのへや	毎月第4水曜日
4	8月・12月	プラネタリウム合同おはなし会	幼児～一般	プラネタリウム	
5	通年	にんさん <sup>*</sup> プラネタリウムwith図書館	妊婦・乳児をもつ保護者	プラネタリウム	年6回 プラネタリウムと連携
6	通年	はじめてであうえほん	4カ月児・保護者	保健福祉センター	育児相談の際、健康課と連携
7	通年	学校・保育園への配達貸出	市立保育園 小・中学校		年23回
8	随時	図書館ガイダンス	小学生	図書館	
9	随時	ゆめ・仕事びったり体験受入れ	小学6年生	図書館	
10	随時	職業体験・インターンシップ受入れ	中学生・高校生	図書館	

### 障がい者

1	随時	視覚障がい者用録音図書の製作	音訳協力者		
2	随時	対面朗読	視覚障がい者		
3	随時	宅配・郵送サービス	障がい者		
4	通年	施設への団体貸出	高齢者福祉施設		月1回(第2金曜日)

### 全般

1	通年	学習室の開放		研修室2	
2	通年	リサイクルブック (除籍図書・雑誌のリサイクル)		リサイクルコーナーなど	
3	通年	個人貸出(広域利用含む)		図書館及び各センター図書室	
4	通年	図書館資料の展示	一般	展示コーナー	
5	通年	館内でのインターネット利用			
6	通年	10冊文庫の貸出	市内読書会	研修室2他	月1回(第2水曜日)
7	年1回	特別館内整理(蔵書点検)		センター図書室	6月6日(水)～8日(金)
				図書館	6月19日(火)～22日(金)

### 市民協働

1	7月・8月	なつやすみおはなしウイーク	幼児～一般	おはなしのへや	市内3団体による
2	年3回	大人のための朗読会	一般	研修室2	朗読の会「もえぎ」による
3	年1回	大人のためのお話会	一般	研修室2	「ありのみお話会」による

## 平成30年度企画展示年間計画

		企画展示	
		タイトル	内容
4月	成田空港 ～開港40周年～		平成30(2018)年5月に成田空港は開港40周年を迎えます。日本の玄関口として多くの人々が利用する成田空港の利用者は1日約10万人にのびります。成田空港の歴史や、航空機、空港で働く人々などに関する資料を展示します。
5月			
6月	男女共同参画を考える		【企画政策課との連携事業】 「次期男女平等推進行動計画の具体的取り組み」の一環として、男女共同参画週間(6/23～29)にあわせて実施します。
7月			
8月	戦争を語りつぐ ～日本以外の国の戦争～		第二次世界大戦では、多くの国が戦争を行っていました。これまでは日本の戦争について取り上げましたが、日本以外の国はどのような戦争があったのか考えてみませんか。
9月			
10月	スポーツの秋 ～体を動かそう～		秋といえば何を思い浮かべますか。「読書」をはじめ「芸術」「食欲」「紅葉」など、さまざまな秋があります。今年は「スポーツの秋」を取り上げます。健康のため、趣味のため、みんなで体を動かしてみませんか。
11月			
12月	伊能忠敬 ～没後200年～		平成30(2018)年は伊能忠敬が亡くなって200年の年に当たります。忠敬は江戸時代、55歳から71歳まで10回にわたり日本国中を測量してまわり、初めて実測による日本地図を完成させた人物です。千葉県の大偉人である伊能忠敬に関する資料を展示します。
1月			
2月	生きがいを見つけよう		日本の総人口は、平成29年9月現在で1億2671万人と前年から21万人減少となっている一方、65歳以上の高齢者人口は、3514万人と前年から57万人増加しています。老後もいきいきとした生活の一助となれるような趣味・生き方・健康などをテーマにした資料を展示します。
3月			

# 平成29年度業務報告

## ◆奉仕係

### 《一般》

#### 1 開館状況

29年度は祝日を含めて293日開館した。

#### 2 利用状況

前年度に比べ、新規登録は200人減少し1,542人、入館者数は約3,300人減少し272,476人、個人貸出数は約24,000点減少し、468,164点となった。要因としては少子高齢化・インターネットの普及や読書離れに加え、図書費減少のために資料の購入が少なくなったことや、今年度は市役所庁舎の建て替えに伴う駐車場の減少や学習室の休室等の影響も考えられる。

#### 3 予約・リクエスト

資料の予約・リクエスト件数は前年度に比べ、減少した。予算の関係で購入できない資料も増えているが、県内公共図書館からの相互貸借を活用し、利用者に資料を提供できるよう努めている。

#### 4 レファレンスサービス

今年度はレファレンスサービス(利用者の要望する資料の案内や参考調査等)の拡充に努めた。館内にコーナーを設置し、レファレンス事例とともに利用者に提供した資料を展示した。過去に受け付けたレファレンス事例も活用し、併せて図書館ホームページでも公開した。また、レファレンス協同データベース(国立国会図書館が全国の図書館等と協同で構築する調べ物のための検索サービス)への登録を行い、白井の郷土に関するレファレンス等を含めた24件の事例を公開した。

#### 5 デジタル化資料送信サービス

27年11月に開始した「国立国会図書館デジタル化資料送信サービス」の閲覧提供に加え、今年度、複写サービスを開始した。絶版などの理由で入手困難になった国立国会図書館の資料を当館で複写できるため、大変好評である。

#### 6 資料展示

事前にテーマを決めて行う企画展示、その時期に起こった出来事や季節に関する資料の展示を行う特別展示・追悼展示を行った。また、郷土資料館の企画展、高齢者福祉課で毎年行っている認知症周知啓発事業に併せた資料展示を行った。

#### 7 障がい者サービスの宅配

今年度は要望があり、宅配数12回、貸出数58点であった。

#### 8 施設貸出

市内2カ所の高齢者福祉施設に月1回巡回しており、今年度の貸出数は1,443点であった。その内、施設入居者のリクエストに応え65点を提供した。

#### 9 読書会

市内で活動している読書会に県立図書館の「十冊文庫」サービスを利用して資料の提供を行っている。今年度も要望のあった図書の中から10タイトル提供し、読書普及の促進を図ることができた。

## 10 市民協働

市民協働として研修室を会場に朗読の会「もえぎ」による『大人のための朗読会』が 11・3 月の 2 回、「ありのみお話会」による『大人のためのお話会』が 10 月に開催された。参加した市民によると、図書館資料を使ったこれらの会は好評価であった。

### 《児童・青少年》

児童・青少年サービスは、将来にわたり暮らしの中で図書館を活用できるようになってほしいと、胎児から高校生を対象に年齢に応じた読書支援を行った。

#### 1 子ども読書の日記念展示

4 月 23 日「子ども読書の日」は、毎年テーマを決めて児童コーナーで推薦図書の展示を行い、併せて展示図書のリストを作成・配布している。29 年度は「昔の暮らしを調べよう」と題して、小学生から相談の多い昔の暮らし関連の本を特集し、館内利用者だけでなく、学校でも活用できる資料を作成した。また、実物を展示している郷土資料館と協力し周知を図った。

#### 2 おはなしかい

一人でおはなしが聞ける子どもを対象に絵本の読み聞かせを行う「おはなしかい」、市内在住未就学児とその保護者を対象にわらべうたと乳幼児絵本の読み聞かせを行なう「親子おはなしかい」、プラネタリウム館と連携して夏・冬の投映中におはなし会を開催し、前年度並みの利用があった。

また、各センター児童館でおはなし会を実施しているボランティア 3 団体と協力し、「なつやすみおはなしウィーク」を開催した。夏休みの行事として定着し、利用者はもちろんボランティアからも好評を得ている。

#### 3 にんさんぷらネタリウム with 図書館(プラネタリウム館との連携事業)

妊婦とその家族と乳幼児をもつ保護者を対象に、子育てスタート応援事業として実施している。昨年度は年 6 回開催し、紹介する図書館サービスの内容と朗読する本を毎回替えた。今後も新たな図書館の利用者確保につながる事業としたい。

#### 4 はじめてであう絵本(旧ブックスタート類似事業)

今年度から、昨年度までのブックスタート類似事業の主旨を引き継ぎながら、方法及び名称を変更して実施した。健康課の 4 カ月育児相談の会場で図書館職員が(1)図書館サービスの紹介(2)おすすめ絵本の紹介(3)絵本の読み聞かせを行った。対象者 417 人のうち 385 人(配布率 92.3 パーセント)に「おすすめ絵本リスト」を配布した。図書館外での利用促進事業の一つとして活動を続ける。

#### 5 市内公立保育園・小・中学校との連携

17 年度に開始・21 年度に定期入替を実施した「読み物おすすめセット」は、読書活動推進補助教員を中心とした各小学校にその運用を委ね、図書館からの貸出・配送を 28 年度末で終了し、7,150 冊の資料を学校へ移管した。そのため、今年度の貸出は授業展開に基づく資料の貸出が中心となり、学校への貸出数は 10,695 冊と大幅に減少した。児童・生徒が直接図書館を学ぶ場として、市内小学 6 年生・中学 3 年生対象のキャリア教育、小学生対象の図書館ガイダンスを受入れした。市役所庁舎の建て替えに伴い、図書館事務室が使用できないこともあり、ガイダンスの受入れを一部断ることとなった。

## 6 イベント

学校の夏休みに併せ、ふだん手に取らない本を読むきっかけづくりとして、「どんなほんがあたるかな『くじをひいて、ほんをかりよう！』」を開催した。これは、自分の利用カードで本を借りた幼児から小学生にくじを引いてもらい、出た番号と同じ番号を付けた本を貸出した。大変好評であったため、冬休みは「おみくじ」として開催した。

## 7 ヤングアダルトブックガイド

中・高校生に読書案内の資料として利用してもらうため、読書週間に併せて前年度に購入した本の中からおすすめ図書のリストを解題付で作成・配布した。

## 8 ヤングアダルト展示

国立研究開発法人理化学研究所と株式会社編集工学研究所が推進する、“書籍を通じて科学者学者の生き方・考え方や科学の面白さ・すばらしさを届ける”「科学道 100 冊」プロジェクトに参加し、冬休み期間中に白井で所蔵するプロジェクト資料の展示とリストの配布を行った。小中学生だけでなく、一般の利用もあった。

### ◆資料係

図書購入予算の減額が続いているため、一般書はガイドブックなど毎年出版されるものや類書等の購入を精査した。利用が増えている年配の方へのサービスを充実させるため、大活字本の購入のほか、活字のポイント数が大きく読みやすい版への買い替えを積極的に行った。児童書購入については、調べものの図鑑の古いものを買替、学校からの要望に応えられる資料を複本購入した。参考図書の購入は、調べものに対応できるように新規及び不足分を積極的に購入した。

逐次刊行物のうち雑誌については、資料費の削減に伴い、所蔵状況やジャンルのバランスを考慮した結果、一部の雑誌の購入を中止した。

視聴覚資料は、計画的に購入を行っており、幅広いジャンルの収集に努めた。

データベースについては「国立国会図書館デジタル化資料送信サービス」の複写を開始した。

蔵書管理全体については、新着図書をカウンター前に展示・紹介するコーナーが定着し、来館後すぐに目をとめる利用者が増えている。図書等の盗難は一時期よりも減少しているが、汚破損や受入れ間もない資料の未貸出が増える傾向にあり、資料の取り扱いについて注意を喚起したい。

書庫は保管場所に限りがあることから、資料の除籍要綱に基づき、保存期間の過ぎたものや汚破損資料を除籍した。分類ごとに棚を見直し、できるだけ保管場所の確保に努めた。

なお、誤配架や書棚の奥に押し込んでしまう等により書庫出納要望時に発見できないことがないように、日々の書架整理の重要性を感じている。除籍した資料の一部は、リサイクルにまわし、図書館及びセンター図書室で利用者に提供したほか市内小・中学校へも提供した。

今後も資料の不正持ち出し対策を行うとともに、書架の入れ替え作業を行い、新鮮で魅力ある蔵書構成を目指していきたい。

## 図書館サービス指標

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
<b>入館者数</b>	301,645人	303,264人	281,501人	275,812人	272,476人
<b>貸出冊数</b>	541,639冊	528,202冊	510,935冊	492,094冊	468,164冊
(団体含む)	(602,509冊)	(577,953冊)	(557,785冊)	(540,985冊)	(491,229冊)
市民一人あたりの貸出冊数 (貸出冊数/人口)冊	8.7冊	8.4冊	8.1冊	7.8冊	7.3冊
(団体含む)	(9.6冊)	(9.2冊)	(8.8冊)	(8.5冊)	(7.7冊)
<b>登録者数</b>	22,244人	22,176人	22,107人	21,050人	20,133人
市民のみの登録率 (登録者数/人口)%	31.5%	31.3%	31.2%	29.6%	28.1%
<b>資料購入費</b>	28,125,680円	26,786,771円	23,232,930円	19,865,000円	17,156,889円
市民一人あたりの資料費 (資料購入費/人口)円	450.1円	426.4円	367.8円	313.3円	269.0円
<b>蔵書冊数</b>	540,325冊	544,601冊	544,843冊	546,938冊	550,540冊
市民一人あたりの蔵書冊数 (蔵書冊数/人口)冊	8.6冊	8.7冊	8.6冊	8.6冊	8.6冊
<b>予約点数</b>	85,284点	83,249点	89,313点	86,539点	83,411点
市民一人あたりの予約点数 (予約点数/人口)点	1.4点	1.3点	1.4点	1.4点	1.3点
<b>蔵書回転率</b> (貸出冊数/蔵書冊数)冊	1.1冊	1.1冊	1.0冊	0.9冊	0.89冊
<b>蔵書新鮮度</b> (購入冊数/蔵書冊数)%	2.9%	2.7%	2.3%	1.9%	1.7%
<b>行政効果</b> (資料購入費/購入冊数× 貸出冊数-総経費)円	915,910,728 円	894,852,511 円	887,232,926 円	890,045,560 円	756,606,154 円
<b>貸出コスト</b> (総経費/貸出冊数)円	268.2円	268.0円	272.6円	242.9円	277.6円

(参考)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
白井市人口	62,493	62,816	63,175	63,404	63,772
総経費(図書館費+人件費)	161,553,561	154,882,684	152,062,916	131,403,639	136,375,561
図書館費	80,823,561	71,602,684	80,584,916	67,403,639	60,375,561
人件費	80,730,000	83,280,000	71,478,000	64,000,000	76,000,000

## 平成29年度図書館資料購入実績

	図書	視聴覚	特殊	備品費小計	データベース	逐次刊行物	その他小計	総合計
冊数(点数)	9,376冊	57点	5冊	9,438件	3件	217誌	220件	9,658件
金額	16,788,800円	347,578円	20,511円	17,156,889円	654,216円	2,949,040円	3,603,256円	20,760,145円

### 1. 図書

	一般書		青少年		児童書		合計	
	冊数	金額	冊数	金額	冊数	金額	冊数	金額
図書館	7,686冊	14,563,634円	163冊	223,517円	373冊	616,712円	8,222冊	15,403,863円
センター図書室	1,025冊	1,223,146円			129冊	161,791円	1,154冊	1,384,937円
(平均単価)		1,812円		1,371円		1,551円		1,791円

### 2. 視聴覚(AV)資料

	朗読CD	CD	DVD	合計
点数	15点	20点	22点	57点
金額	56,998円	64,752円	225,828円	347,578円
(平均単価)	3,800円	3,238円	10,265円	6,098円

### 3. 特殊資料

	地図	合計
冊数(巻数)	5冊	5冊
金額	20,511円	20,511円
(平均単価)	4,102円	4,102円

### 4. データベース

	データベース
タイトル数	3件
金額	654,216円

### 5. 逐次刊行物資料

	新聞	雑誌	新聞縮刷版	合計
点数	19紙	197誌	1誌	217誌
金額	680,867円	2,196,581円	71,592円	2,949,040円

## 平成29年度主要事業報告

### 会議

No.	時期	事業名	対象	会場	備考
1	7月・3月	図書館協議会会議		研修室1	7月7日(金) 3月1日(木)
2	年3回	学校図書館との連絡会議		市役所他	4月13日(木) 10月18日(水) 1月18日(木)

### 青少年・児童

1	4月	子ども読書の日記念展示	幼児～一般	児童展示コーナー	4月22日(土)～5月12日(金) 「昔の暮らしを調べよう」
2	通年	おはなしかい	幼児・低学年	おはなしのへや	42回 179人
3	通年	親子おはなし会	小学校未就学児とその保護者	おはなしのへや	12回 71組 159人
4	8月・12月	プラネタリウム合同おはなし会	幼児～一般	プラネタリウム	8月2日(水) 37人 12月10日(日) 230人
5	通年	にんさんぶ <sup>*</sup> プラネタリウムwith図書館	妊婦・一般	プラネタリウム	年6回 87人
6	通年	はじめてであう絵本 (旧ブックスタート類似事業)	4カ月児・保護者	保健福祉センター	24回 417人
7	通年	学校・保育園への配達貸出	市立保育園 小・中・高校		市立保育園 4,037冊 小学校 5,612冊 中学校 1,046冊 高校 0冊 合計 10,695冊
8	随時	図書館ガイダンス	小学生		4校 182人 引率11人
9	随時	ゆめ・仕事ぴったり体験受入れ	小学6年生	図書館	3校 17人
10	随時	職業体験・インターンシップ受入れ	中学生・大学生	図書館	5校 11人

### 障がい者

1	随時	視覚障がい者用録音図書の製作	音訳協力者		希望者なし
2	随時	対面朗読	視覚障がい者		希望者なし
3	通年	宅配・郵送サービス	障がい者		宅配 12回 58点
4	通年	施設への団体貸出	高齢者福祉施設	2施設	1,443冊

### 全般

1	通年	学習室の開放		研修室2	21日 150人(5月以降休室)
2	随時	リサイクルブック (除籍図書・雑誌のリサイクル)		リサイクルコーナー、リサイクルフェアなど	図書5,185冊 雑誌3,107冊
3	通年	個人貸出(広域利用含む)		図書館及び各センター図書室	利用者数 154,986人 (市内:132,801人 市外:22,185人) 貸出点数 468,164点 (市内:401,820点 市外:66,344点)
4	通年	図書館資料の展示	一般	展示コーナー	企画展示6回 追悼10回・特別展示20回
5	通年	館内でのインターネット利用		インターネットブース	4,182人
6	通年	10冊文庫の貸出	市内読書会	研修室2他	10回
7	年11日	祝日開館(月曜日以外の祝日)及び臨時開館			4月29日(土)5月3日(水)4日(木)5日(金) 8月11日(金)9月23日(土) 11月3日(金)23日(木) 12月23日(土)28日(木)2月11日(日)
8	年1回	特別館内整理(蔵書点検)		図書館及び各センター図書室	(各センター図書室)6月7日(水)～9日(金) (図書館)6月20日(火)～23日(金)
9	随時	なるほど行政講座	一般	図書館	1回 10人

### 市民協働

1	随時	なつやすみおはなしウィーク	幼児～一般	おはなしのへや	6回 52人
2	随時	大人のための朗読会	一般	研修室2	2回 73人 11月10日(金)3月30日(金)
3	随時	大人のためのお話会	一般	研修室2	1回 53人 10月6日(金)

# 平成29年度企画展示年間報告

	企画展示		特別展示	
	タイトル	内容	臨時	追悼
4月	税金について学ぼう	※28年度から継続		大岡信
5月	男女共同参画を考える	【企画政策課との連携事業】 「次期男女平等推進行動計画の具体的取り組み」の一環として、男女共同参画週間(6/23～29)に併せて実施。	・傘の本	杉本苑子
6月			・熱中症から体を守る ・大好き！カレーライス！	
7月			・こわい話で涼しく ・平成29年度郷土資料館企画展『くらしの中の文化財～身近なお宝入門～』 ・敬老の日読書のすすめ	
8月	戦争を語りつぐ～強制収容所～	収容所に強制収容された人たちが、過酷な環境で毎日をどのように過ごしていたのか。	・9月は『認知症周知啓発月間』～認知症の人とその家族が安心して暮らせるまち～	日野原重明
9月				
10月	千葉県公共図書館協会創立60周年記念合同企画展示～我がまち、そして我がまちの図書館～	千葉県公共図書館協会創立60周年記念事業として、千葉県内の図書館で、合同テーマに基づいたパネル展示及び関連資料等の展示。(読書週間(10/27～11/9)を中心とした時期に実施)	・お月見とお彼岸《日本の年中行事》	
11月			・『Halloween☆ハロウィン』 ・カズオ・イシグロ ノーベル文学賞2017受賞 ・読書週間特別展示『図書館員のおすすめ本』	
12月	東京湾	平成9(1997)年に東京湾アクアラインが開通して12/18で20周年。東京湾に関わる人・物・生物などについて紹介。	・～Merry Christmas！～ ☆クリスマス特集☆ ・あったかお鍋特集 ・お正月料理	早坂暁 葉室麟
1月			・2018年成年 ・Valentine's Day～大好き！チョコレート～	アーシュラ・K・ル＝グウィン
2月	日本の四季を訪ねて	日本には四季があり、春夏秋冬の季節ごとに様々な楽しみがある。旅行へ出掛けたり、旬のものを味わったり、季節を感じる本を展示。	・第23回冬季オリンピック競技大会・第12回冬季パラリンピック競技大会	石牟礼道子 金子兜太
3月			・花粉症対策 ・春眠暁を覚えず ・春になったら桜を愛でる	スティーブン・ホーキング 内田康夫

# 平成29年度蔵書統計

平成30年3月31日現在

分類	総記 000	哲学 100	歴史 200	社会 300	自然 400	技術 500	産業 600	芸術 700	言語 800	文学 900	紙芝居	絵本	その他	合計
図書館	16,126	17,708	46,653	74,899	38,724	35,343	18,511	39,347	8,404	146,671	1,540	24,127	2,045	470,098
割合	3.4%	3.8%	9.9%	15.9%	8.2%	7.5%	3.9%	8.4%	1.8%	31.2%	0.3%	5.1%	0.4%	100.0%
西白井	331	620	1,388	1,430	1,462	1,837	625	1,524	369	9,245	109	1,995	48	20,983
駅前	364	366	1,249	1,075	1,453	1,585	571	1,162	300	8,394	161	2,397	48	19,125
富士	248	389	1,054	1,129	1,437	1,441	445	1,004	231	8,072	101	2,113	47	17,711
公民	78	85	261	325	517	667	164	289	84	1,384	0	644	44	4,542
桜台	309	460	1,191	1,591	1,347	1,829	477	1,495	387	6,961	111	1,875	48	18,081
小計	<b>1,330</b>	<b>1,920</b>	<b>5,143</b>	<b>5,550</b>	<b>6,216</b>	<b>7,359</b>	<b>2,282</b>	<b>5,474</b>	<b>1,371</b>	<b>34,056</b>	<b>482</b>	<b>9,024</b>	<b>235</b>	<b>80,442</b>
割合	1.7%	2.4%	6.4%	6.9%	7.7%	9.1%	2.8%	6.8%	1.7%	42.3%	0.6%	11.2%	0.3%	100.0%
合計	17,456	19,628	51,796	80,449	44,940	42,702	20,793	44,821	9,775	180,727	2,022	33,151	2,280	550,540
割合	3.2%	3.6%	9.4%	14.6%	8.2%	7.8%	3.8%	8.1%	1.8%	32.8%	0.4%	6.0%	0.4%	100.0%

## 視聴覚資料

ビデオ	2,714	L D	238
C D	11,960	カセット	1,076
DVD	1,766	マイクロフィルム	2,965
		合計	20,719

## 平成29年度利用状況（年次）

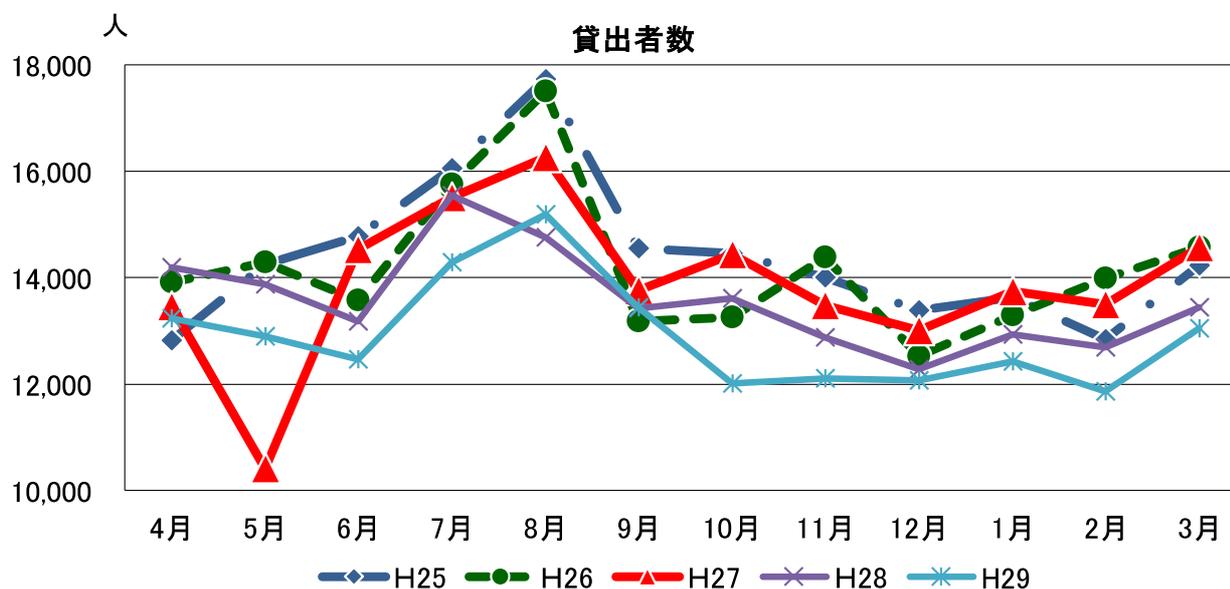
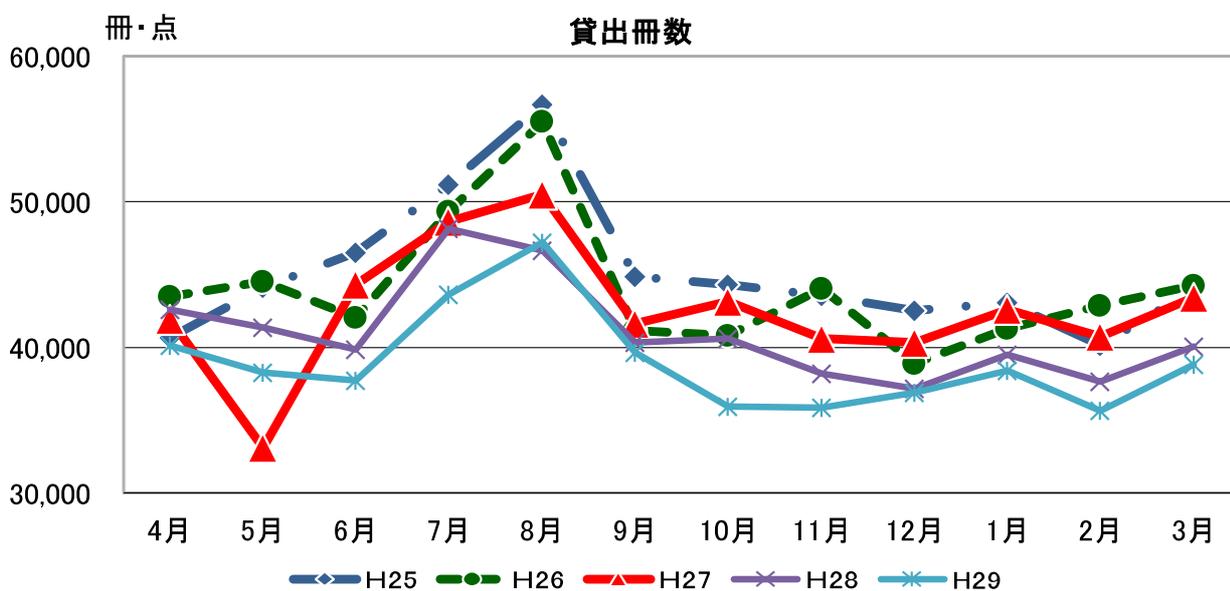
	開館日数 (日)	貸出点数(点)					合計
		個人	学校	団体	関連機関	相互協力	
4月	25	40,113	1,609	252	904	148	43,026
5月	25	38,277	1,082	197	592	102	40,250
6月	22	37,727	727	229	527	171	39,381
7月	25	43,619	369	232	889	161	45,270
8月	27	47,220	933	196	1,263	189	49,801
9月	25	39,629	1,177	184	528	161	41,679
10月	24	35,960	935	173	414	70	37,552
11月	25	35,881	1,246	185	639	157	38,108
12月	24	36,897	730	192	526	80	38,425
1月	22	38,379	829	149	468	147	39,972
2月	23	35,640	647	178	402	133	37,000
3月	26	38,822	411	184	1,179	169	40,765
<b>合計</b>	<b>293</b>	<b>468,164</b>	<b>10,695</b>	<b>2,351</b>	<b>8,331</b>	<b>1,688</b>	<b>491,229</b>
月平均	24	39,014	891	196	694	141	40,936

	開館日数 (日)	貸出者数(人)					合計
		個人	学校	団体	関連機関	相互協力	
4月	25	13,230	53	14	333	59	13,689
5月	25	12,886	43	13	347	53	13,342
6月	22	12,454	29	15	319	84	12,901
7月	25	14,284	17	17	282	63	14,663
8月	27	15,190	27	12	356	82	15,667
9月	25	13,435	42	23	281	66	13,847
10月	24	12,011	29	13	270	44	12,367
11月	25	12,103	36	11	320	75	12,545
12月	24	12,063	28	16	261	45	12,413
1月	22	12,430	26	15	283	62	12,816
2月	23	11,859	23	7	277	61	12,227
3月	26	13,041	15	20	346	74	13,496
<b>合計</b>	<b>293</b>	<b>154,986</b>	<b>368</b>	<b>176</b>	<b>3,675</b>	<b>768</b>	<b>159,973</b>
月平均	24	12,916	31	15	306	64	13,331

※6月 蔵書点検のため、図書館は4日間休館し、センター図書室は3日間休室した。

## 利用状況（個人）

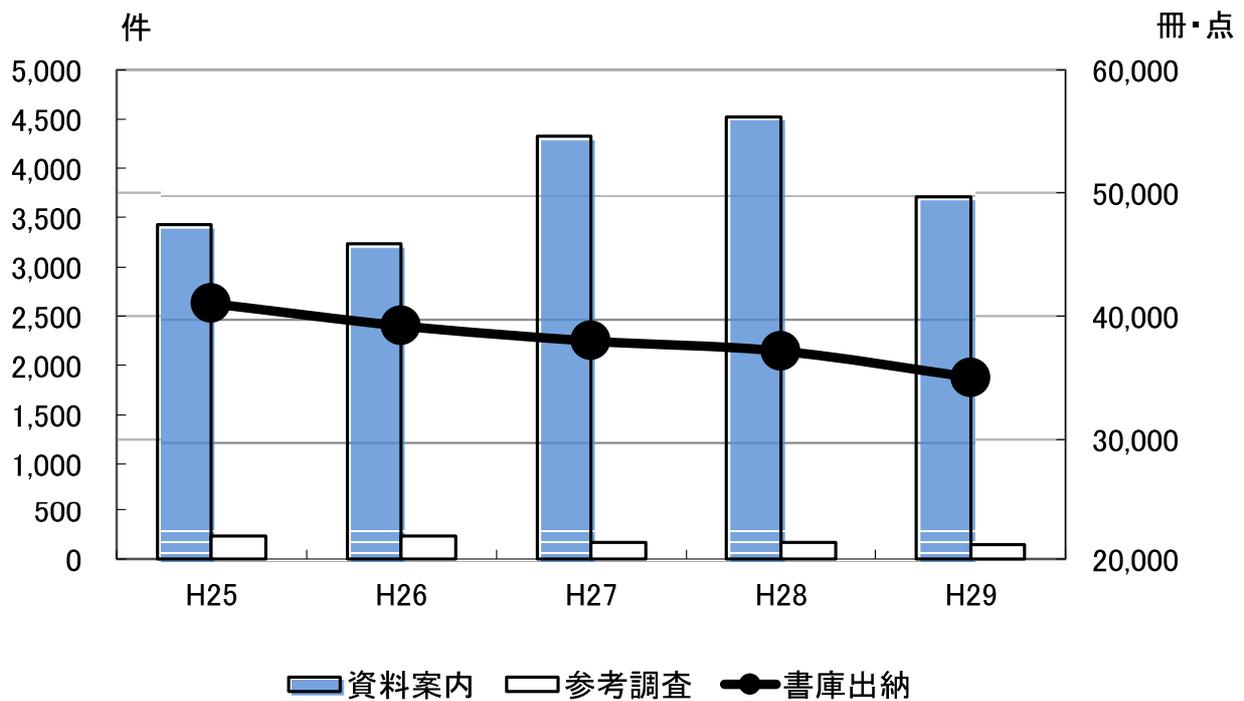
年 (開館日数)	入館者数 (人)	登録者数 (個人)	貸出数(冊・点)			貸出者数(人)			返却数 (冊・点)	予約数 (件)	
			図書館	センター図書室	合計	図書館	センター図書室	合計			
H25	285	301,645	1,909	369,271	172,368	541,639	108,747	63,979	172,726	505,574	85,284
H26	284	303,264	1,805	368,122	160,080	528,202	110,840	59,327	170,167	487,547	83,249
H27	283	281,501	1,786	342,171	168,764	510,935	102,710	63,979	166,689	470,486	89,313
H28	294	275,812	1,742	331,886	160,208	492,094	101,133	61,667	162,800	452,711	86,539
H29	293	272,476	1,542	320,724	147,440	468,164	97,692	57,294	154,986	429,753	83,411
H29年度 月平均	24	22,706	129	26,727	12,287	39,014	8,141	4,775	12,916	35,813	6,951
市民一人当たり		4.3回	2.4%			7.3点			2.4回	6.7点	1.3件



## 利用状況 (レファレンス等)

	資料案内 (件)	参考調査 (件)	書庫出納 (冊・点)	館内利用 (人)	複写	
					件数	枚数
H25	3,425	228	41,025	6,990	1,382	6,251
H26	3,237	236	39,210	6,620	1,307	5,714
H27	4,323	163	37,978	6,022	1,299	5,831
H28	4,517	164	37,160	5,755	1,357	6,465
H29	3,707	146	35,029	5,871	1,273	5,405

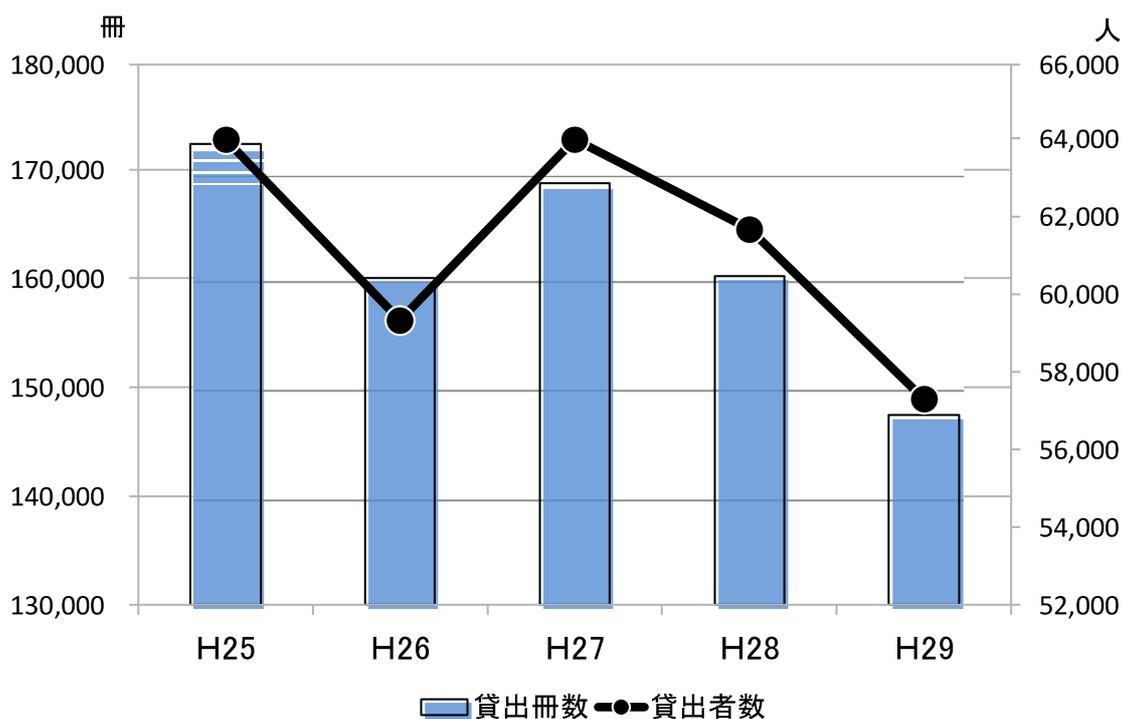
※館内利用: 視聴覚ブース、インターネットコーナー、電算席、マイクロフィルム利用



## 利用状況（各センター図書室）

		西白井	白井駅前	富士	公民	桜台	合計
貸出冊数 (冊)	H25	72,574	42,783	29,500	832	26,679	172,368
	H26	59,571	44,356	28,943	839	26,371	160,080
	H27	73,519	43,203	26,250	767	25,025	168,764
	H28	69,402	40,611	24,427	658	25,110	160,208
	H29	63,443	38,587	22,163	579	22,668	147,440
貸出者数 (人)	H25	27,777	16,722	9,439	278	9,763	63,979
	H26	22,578	17,178	9,414	288	9,869	59,327
	H27	28,453	17,088	8,388	274	9,776	63,979
	H28	27,657	16,258	7,739	270	9,743	61,667
	H29	25,773	15,424	6,931	220	8,946	57,294
開館日数 (日)	H25	296	297	296	291	297	
	H26	243	296	295	290	295	
	H27	285	290	288	286	288	
	H28	291	294	295	290	293	
	H29	292	294	294	247	293	

※平成26年9～10月西白井複合センター大規模改修工事のため休室  
 ※平成29年11～12月公民センター大規模改修工事のため休室

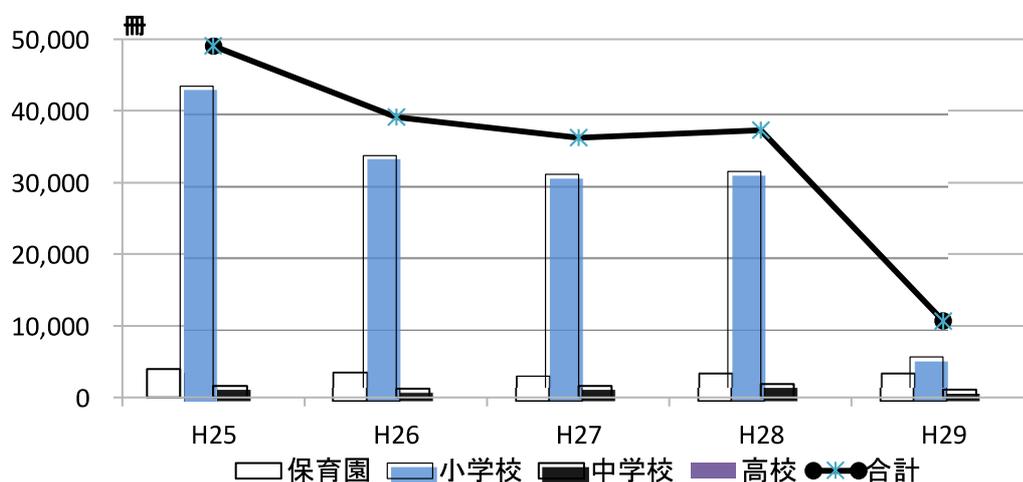


## 学校別貸出冊数統計

		H25	H26	H27	H28	H29
保育園	南山	1,028	1,104	1,039	1,018	1,041
	清水口	2,144	2,042	1,622	2,031	2,095
	桜台	830	903	902	896	901
小学校	第一	3,333	3,536	3,012	2,245	477
	第二	3,346	1,625	2,398	2,398	423
	第三	6,159	4,886	4,181	3,727	1,208
	大山口	6,698	5,753	4,970	5,010	671
	清水口	5,055	2,956	3,194	2,893	12
	南山	5,991	4,350	3,539	5,251	1,396
	七次台	7,066	4,854	4,833	4,506	749
	池の上	3,181	3,052	2,452	2,596	545
	桜台	2,575	2,823	2,543	2,870	131
中学校	白井	90	85	192	231	62
	大山口	401	412	315	743	518
	南山	481	308	478	247	16
	七次台	252	66	254	311	160
	桜台	416	382	395	321	290
高校	白井	0	0	0	0	0
総計	保育園	4,002	4,049	3,563	3,945	4,037
	小学校	43,404	33,835	31,122	31,496	5,612
	中学校	1,640	1,253	1,634	1,853	1,046
	高校	0	0	0	0	0
	合計	49,046	39,137	36,319	37,294	10,695

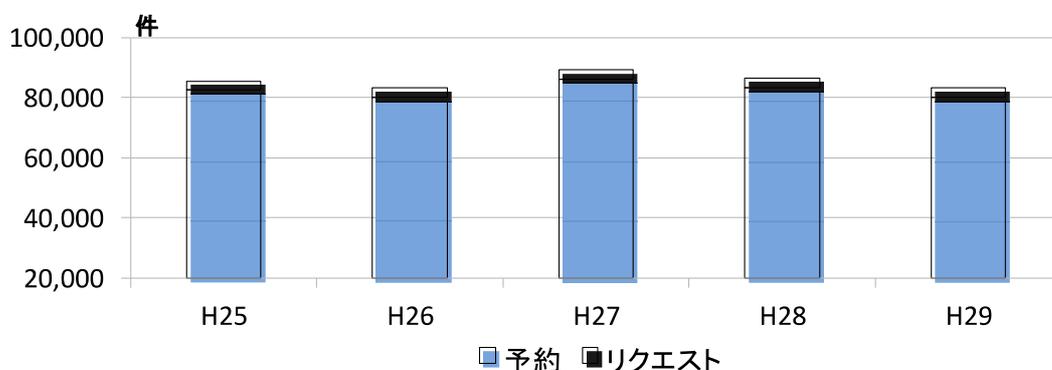
単位：冊

\* 28年度までは小学校へ朝読書用の「読み物おすすめセット」を学期毎に定期入替し貸出ししていましたが、各学校図書館に読書教育推進補助教員が配置されたため、28年度末に市立図書館から各小学校へ7,150冊を移管しました。そのため、29年度の貸出冊数が減少しています。



## 予約・リクエスト統計

		H25	H26	H27	H28	H29
予約	カウンター	18,439	17,446	18,582	16,068	14,668
	館内OPAC	3,355	3,356	4,402	4,172	4,047
	館外OPAC	59,685	58,810	61,941	61,378	59,687
	携帯OPAC	961	643	1,147	1,626	1,805
	小計	82,440	80,255	86,072	83,244	80,207
リクエスト	購入	1,573	1,487	1,768	1,853	1,783
	相互協力	1,186	1,440	1,399	1,415	1,379
	他館紹介	4	3	6	1	5
	断り	81	64	68	26	37
	小計	2,844	2,994	3,241	3,295	3,204
合計		85,284	83,249	89,313	86,539	83,411



## 相互協力(他図書館との貸借)冊数

			H25	H26	H27	H28	H29
相互協力	県立	貸出	145	156	191	136	110
		借用	587	669	687	595	517
	市町村	貸出	2,533	2,339	1,918	1,546	1,576
		借用	566	760	689	807	838
	県外	貸出	3	2	4	5	2
		借用	4	0	2	6	6
	国会	借用	29	11	21	7	18
	合計		貸出	2,681	2,497	2,113	1,687
		借用	1,186	1,440	1,399	1,415	1,379

## パスワード発行件数

		H25	H26	H27	H28	H29
パスワード	OPAC	362	309	535	476	411
	市内	109	98	133	129	103
	在勤	5	6	2	6	6
	在学	0	0	0	0	0
合計		476	413	670	611	520

## 平成29年度除籍資料統計

### <資料別統計>

	図書	雑誌	視聴覚資料	合計
1. 亡失	155冊	16冊	21点	192点
2. 毀損	1,688冊	7冊	242点	1,937点
3. 不用	5,185冊	3,107冊	0点	8,292点
4. その他	0	1冊	0点	1点
<b>合計</b>	<b>7,028冊</b>	<b>3,131冊</b>	<b>263点</b>	<b>10,422点</b>

### <年度別統計>

	H25	H26	H27	H28	H29
図書	15,238冊	11,008冊	12,749冊	9,198冊	7,028冊
雑誌	3,753冊	3,381冊	3,455冊	3,263冊	3,131冊
視聴覚資料	129点	103点	71点	65点	263点
その他	0冊	0冊	0冊	0冊	0冊
<b>合計</b>	<b>19,120点</b>	<b>14,492点</b>	<b>16,275点</b>	<b>12,526点</b>	<b>10,422点</b>

※視聴覚資料：CD、ビデオ、カセット、DVD

## 平成29年度リサイクル統計

### <年度別統計>

	H25	H26	H27	H28	H29
<b>合計</b>	<b>13,250冊</b>	<b>9,837冊</b>	<b>10,534冊</b>	<b>9,585冊</b>	<b>8,292冊</b>

※平成27年度はリサイクルフェア提供数も含む。

※リサイクル資料は、主に市内小中学校や施設、高齢者福祉施設等の団体へ優先で提供し、その後図書館リサイクルコーナー等で利用者に提供している。

## 平成29年度蔵書点検結果

2016年6月25日～2017年6月23日 不明点数

	図書	逐次刊行物	視聴覚資料	合計
1. 蔵書冊数	548,015冊	19,802冊	17,925点	585,742点
2. 不明冊数	267冊	38冊	58点	363点
3. 不明率	0.05%	0.19%	0.32%	0.06%

※逐次刊行物：雑誌・新聞縮刷版

## 平成29年度新聞一覧

紙名(購入)			紙名(寄贈)		
1	紙名(購入)	刊行	紙名(寄贈)	刊行	
1	朝日新聞	日刊	朝・夕	1	赤旗
2	朝日小学生新聞	日刊		2	赤旗日曜版
3	朝日中高生新聞	週刊	日 発行	3	月刊千葉ニュータウン新聞
4	官報	日刊	行政機関の休日を除く	4	高校生新聞
5	産経新聞	日刊		5	公明新聞
6	Japan Times / International New York Times	日刊		6	社会新報
7	スポーツニッポン	日刊		7	北総ライフスポット
8	千葉日報	日刊			
9	東京新聞	日刊	朝・夕		
10	日刊工業新聞	日刊	土・日 休刊		
11	日経産業新聞	日刊	土・日・祝 休刊		
12	日経流通新聞	週3回	月・水・金 発行		
13	日本経済新聞	日刊	朝・夕		
14	日本農業新聞	日刊			
15	毎日新聞	日刊	朝・夕		
16	毎日小学生新聞 (15歳のニュース 含む)	日刊			
17	読売新聞	日刊	朝・夕		
18	読売KoDoMo新聞	週刊	木 発行		
19	読売中高生新聞	週刊	金 発行		

## 平成29年度縮刷版所蔵一覧

	紙名	刊行	所蔵
1	朝日新聞	月刊	1992年(平成4年)1月号～2010年(平成22年)12月号
2	日本経済新聞	月刊	1994年(平成6年)1月号～2005年(平成17年)3月号 2011年(平成23年)1月号～2012年(平成24年)12月号
3	毎日新聞	月刊	1994年(平成6年)1月号～2004年(平成16年)2月号
4	読売新聞	月刊	1994年(平成6年)1月号～

## 平成29年度新聞マイクロフィルム所蔵一覧

	紙名	所蔵
1	朝日新聞地方版(千葉)	1953年(昭和28年)1月～2005年(平成17年)12月
2	千葉日報	1957年(昭和32年)1月～2008年(平成20年)12月
3	毎日新聞	1872年(明治5年)2月～2008年(平成20年)12月
4	毎日新聞地方版(千葉)	1927年(昭和2年)1月～2005年(平成17年)12月
5	読売新聞地方版(千葉)	1933年(昭和8年)5月～2005年(平成17年)12月

## 平成29年度データベース所蔵一覧

	タイトル
1	朝日新聞 (聞蔵Ⅱビジュアル)
2	官報情報検索サービス(官報記事索引)
3	毎日新聞 (毎索)
4	国立国会図書館デジタル化資料送信サービス

# 平成29年度雑誌一覧

ア行 休刊・廃刊・中止等

タイトル	図	西	駅	富	公	桜
愛犬の友	○					
AERA	○					
アサヒカメラ	○					
明日の友	○					
an an	○					
安心				○		
一枚の繪		○				
田舎暮らしの本	○					
ENGLISH JOURNAL	○					
with	○					
VERY	○					
美しいキモノ	○					
栄養と料理						○
ESSE			○			
NHK囲碁講座				○		
NHKガッテン!						○
NHKきょうの健康	○					
NHKきょうの料理	○					
NHK趣味の園芸		○				
NHKすてきにハンドメイド	○					
ELLE JAPON	○					
ELLE DECOR		○				
園芸ガイド				○		
演劇界	○					
AUTO CAMPER	○					
おかずのクッキング	○					
おそい・はやい・ひくい・たかい	○					
Oggi	○					
おとなの週末						○
オール讀物	○					
オレンジページ		○				
音楽の友	○					

カ行

タイトル	図	西	駅	富	公	桜
CAR and DRIVER		○				
Casa BRUTUS	○					
会社四季報	○					
科学	○					
かがくのとも	○					
岳人	○					
Kazi	○					
家庭画報	○					
関東・東北じゃらん	○					
キネマ旬報	○					
Can Cam	○					
キルトジャパン	○					

タイトル	図	西	駅	富	公	桜
ku:nel						○
暮らしの手帖		○				
CLASSY		○				
ぐるっと千葉		○				
CREA		○				
クロワッサン					○	
群像		○				
芸術新潮		○				
糸糸だま		○				
月刊碁ワールド		○				
月刊ジュニアエラ		○				
月刊Newsがわかる				○		
健康		○				
現代詩手帖		○				
現代農業		○				
航空ファン		○				
COTTON TIME						○
こどもとしょかん		○				
子供の科学		○				
こどものとも		○				
こどものとも012		○				
こどものとも年少版		○				
こどものとも年中向き		○				
COMO					○	

サ行

タイトル	図	西	駅	富	公	桜
THE21		○				
CYCLE SPORTS		○				
saita						○
サッカーマガジン		○				
SAPIO		○				
サライ				○		
サンキュ!						○
サンデー毎日		○				
3分クッキング					○	
散歩の達人						○
CQ ham radio		○				
CDジャーナル		○				
JJ		○				
JTB時刻表		○				
自家用車						○
Zipper				○		
シナリオ		○				
社会福祉セミナー						○
週刊朝日		○				
週刊エコノミスト		○				

タイトル	図	西	駅	富	公	桜
週刊 金曜日	○					
週刊ゴルフダイジェスト	○					
週刊新潮	○					
週刊ダイヤモンド	○					
週刊東洋経済	○					
週刊文春	○					
週刊ベースボール	○					
趣味の山野草	○					
ジュリスト	○					
将棋世界	○					
小説現代	○					
小説新潮	○					
小説すばる	○					
食品と暮らしの安全	○					
新建築	○					
新潮	○					
新潮45	○					
新聞ダイジェスト	○					
スイミング・マガジン	○					
スキージャーナル	○					
SCREEN		○				
Stereo	○					
STORY						○
すばる	○					
SPORTS GRAPHIC NUMBER	○					
住まいの設計	○					
墨	○					
相撲	○					
正論	○					
世界	○					
SEVENTEEN			○			
装苑	○					

タ行

タイトル	図	西	駅	富	公	桜
ダ・ヴィンチ			○			
TIME	○					
DIME	○					
ダイヤモンドZAi	○					
たくさんのふしぎ	○					
Tarzan	○					
卓球レポート	○					
旅の手帖	○					
たまごクラブ	○					
短歌研究	○					
淡交	○					
ダンスビュー	○					
dancyu	○					
ちいさい・おおきい・よわい・つよい	○					
ちいさいなかま	○					

タイトル	図	西	駅	富	公	桜
------	---	---	---	---	---	---

タイトル	図	西	駅	富	公	桜
地方自治	○					
中央公論	○					
チルチンぴと	○					
つり人	○					
デジタルカメラマガジン	○					
鉄道ジャーナル	○					
Tennis classic break		○				
テニスマガジン	○					
天然生活			○			
天文ガイド	○					
東京人	○					
特選街	○					
図書館界	○					
driver	○					

ナ行

タイトル	図	西	駅	富	公	桜
NATIONAL GEOGRAPHIC日本版	○					
日経WOMAN	○					
日経エコロジー	○					
日経おとなのOFF	○					
日経サイエンス	○					
日経TRENDY		○				
日経パソコン	○					
日経PC21						○
日経ビジネス	○					
日経ビジネス Associe	○					
日経ヘルス	○					
日経マネー	○					
NEWSWEEK日本版	○					
Newton	○					
農耕と園芸	○					
NON・NO	○					

ハ行

タイトル	図	西	駅	富	公	桜
俳句	○					
バスケットボール	○					
パッチワーク教室						○
Hanako	○					
母の友	○					
ハルメク		○				
バレーボール	○					
判例時報	○					
PHP	○					
PHPスペシャル	○					
PHPのびのび子育て						○
BE-PAL						○
ビデオSALON	○					
ひよクラブ	○					

FIGARO japon	○			
婦人画報			○	
婦人公論		○		
婦人之友				○
FRaU	○			
PLUS 1 リビング			○	
BRUTUS	○			
プレジデント			○	
プレジデントFamily				○
文学界	○			
文化財	○			
文藝	○			
文藝春秋	○			
Baby-mo		○		
Voice	○			
房総の郷土史	○			
POPEYE	○			
ホリデーオート				○
本の雑誌	○			

マ行

タイトル	図	西	駅	富	公	桜
Mart						○
MY LINE 東京時刻表				○		
Mac Fan	○					
Marine Diving	○					
ミステリマガジン	○					
ミセス			○			
みんなの図書館	○					
みんなのねがい	○					
MEN'S CLUB	○					
MEN'S NON・NO	○					
MORE	○					
MOE				○		
Motorcyclist	○					
モダンリビング	○					

ヤラワ行

タイトル	図	西	駅	富	公	桜
やさい畑	○					
山と溪谷			○			
郵趣	○					
優駿	○					
ゆうゆう						○
ラジコン技術	○					
ランナーズ	○					
LEE						○
旅行読売	○					
歴史街道	○					
レコード芸術	○					
レタスクラブ					○	
レディティック	○					
Wife	○					
和楽	○					

寄贈雑誌

タイトル	図	西	駅	富	公	桜
現代の図書館	○					
国立国会図書館月報	○					
図書館雑誌	○					
すみごち	○					
住む。	○					
月刊武道	○					
剣道時代	○					
皇室	○					
俳句界				○		
環境研究／季刊	○					
健康365						○

# 県内公立図書館サービス指標(平成28年度)

					横 芝 光 16.10				横 芝 光 421.0
					袖 ケ 浦 11.04				成 田 366.2
	匠 瑛 68.2				白 井 8.82				浦 安 321.1
	佐 倉 * 65.7	浦 安 11.88			匠 瑛 8.06	成 田 619			匠 瑛 273.9
	木 更 津 57.8	横 芝 光 11.86			成 田 7.09	横 芝 光 611			山 武 232.7
	山 武 49.6	成 田 9.72			浦 安 7.01	浦 安 510			袖 ケ 浦 232.7
	市 原 48.9	袖 ケ 浦 9.16			君 津 6.15	袖 ケ 浦 423			白 井 182.2
	我 孫 子 48.0	君 津 9.05			印 西 5.80	匠 瑛 420			多 古 156.8
	袖 ケ 浦 * 45.2	印 西 8.88			山 武 5.80	白 井 300			佐 倉 154.6
	横 芝 光 * 44.5	我 孫 子 8.41			山 武 5.71	山 武 269			野 田 150.3
	君 津 43.1	佐 倉 8.02			大 多 喜 5.71	山 武 228			君 津 149.1
	八 千 代 41.8	白 井 7.94			八 街 4.57	佐 倉 226			酒 々 井 147.4
	大 多 喜 * 39.6	匠 瑛 7.35			佐 倉 4.34	富 里 226			酒 々 井 147.4
	鎌 ケ 谷 38.8	野 田 6.59			市 原 4.03	酒 々 井 216			印 西 142.2
	香 取 38.5	流 山 6.27			富 里 4.00	君 津 204			富 里 138.9
	八 街 街 * 36.7	八 千 代 6.11			野 田 3.91	印 西 202			大 多 喜 134.1
	四 街 道 36.0	習 志 野 5.90			酒 々 井 3.88	野 田 196			鴨 川 129.2
	白 井 33.9	市 川 5.46			南 房 3.33	四 街 道 183			我 孫 子 127.0
	銚 子 33.9	山 武 5.44			館 山 3.30	鴨 川 183			船 橋 122.5
	習 志 野 33.8	市 原 5.32			我 孫 子 3.19	船 橋 181			四 街 道 116.6
項目	個人貸出 登録率	人口 1 人 あ たり			人口 1,000 人 あ たり 年間受入冊数				
		個人貸出冊数	蔵書冊数	図書費 (28年度決算)					
市町村平均	32.6%	5.21冊	3.15冊	169円	115.4冊				
市町村合計	1,949,870人	31,210,838冊	18,886,130冊	1,013,271千円	691,217冊				
	酒 々 井 * 31.8	酒 々 井 4.97	四 街 道 2.92	我 孫 子 161	習 志 野 105.8				
	松 戸 31.4	柏 4.74	鴨 川 2.86	南 房 総 158	八 街 105.0				
	印 西 * 31.4	富 里 4.68	八 千 代 2.79	習 志 野 157	八 千 代 100.4				
	船 橋 * 31.1	松 戸 4.57	鎌 ケ 谷 2.78	市 川 153	南 房 総 97.4				
	成 田 31.0	東 金 4.50	流 山 2.66	八 街 148	茂 原 94.8				
	野 田 * 30.3	八 街 4.39	木 更 津 2.64	多 古 139	市 川 92.5				
	富 里 30.0	四 街 道 3.85	茂 原 2.54	流 山 138	館 山 92.3				
	多 古 29.1	船 橋 3.80	東 金 2.49	松 戸 137	柏 87.6				
	旭 28.8	千 葉 3.79	船 橋 2.45	八 千 代 133	流 山 86.0				
	流 山 28.5	鎌 ケ 谷 3.40	銚 子 2.38	東 金 131	鎌 ケ 谷 85.8				
	浦 安 * 27.1	鴨 川 3.29	千 葉 2.32	鎌 ケ 谷 128	木 更 津 84.9				
	鴨 川 26.6	茂 原 3.25	市 川 2.30	柏 120	松 戸 84.6				
	千 葉 * 26.1	木 更 津 3.06	柏 2.20	銚 子 116	香 取 83.4				
	東 金 26.0	館 山 2.87	勝 浦 2.20	旭 109	東 金 82.9				
	市 川 23.8	香 取 2.78	習 志 野 2.19	館 山 108	銚 子 81.2				
	東 庄 23.6	大 多 喜 2.65	多 古 1.93	市 原 107	市 原 78.3				
	南 房 総 22.9	南 房 総 2.45	香 取 1.86	木 更 津 100	千 葉 70.9				
	柏 19.3	多 古 2.23	東 庄 1.66	千 葉 92	東 庄 70.3				
	勝 浦 19.0	銚 子 2.01	旭 1.62	茂 原 90	勝 浦 70.2				
	茂 原 * 18.2	旭 1.58	松 戸 1.22	勝 浦 88	旭 62.3				
	館 山 * 16.6	勝 浦 1.40		香 取 87					
		東 庄 1.00		東 庄 86					
				大 多 喜 73					

【千葉県図書館2017(平成29年度)より】

- (注) 1 複数館ある市町村は、一つにまとめた  
 2 人口の数値は、千葉県毎月常住人口調査月報より(平成29年4月1日現在)  
 3 市町村平均・市町村合計欄の数値は、39市町村の平均・合計である  
 4 図書費には臨時的経費のうち図書費を含む  
 5 個人貸出登録率は累計で自治体内数か自治体外数を含めるかは自治体による(\*印は、自治体内数)  
 6 個人貸出冊数には、近隣自治体住民に対する貸出冊数が含まれる自治体がある

# 白井市立図書館設置条例

平成5年12月21日

条例第16号

〔注〕平成24年3月から改正経過を注記した。

(設置)

第1条 市は、図書館法(昭和25年法律第118号。以下「法」という。)第10条の規定により、図書館を設置する。

(名称及び位置)

第2条 図書館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名称	位置
白井市立図書館	白井市復 1148 番地の 8

(図書館協議会)

第3条 法第14条第1項の規定により、白井市立図書館協議会(以下「協議会」という。)を置く。

2 委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者並びに公募による市民の中から、教育委員会が委嘱する。

3 協議会は、委員10人以内をもって組織する。

4 委員の任期は、2年とし、再任を妨げない。ただし、委員が欠けた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(一部改正〔平成24年条例2号〕)

(委任)

第4条 この条例に定めるもののほか必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

この条例は、平成6年4月1日から施行する。

附 則(平成13年条例第9号)

(施行期日)

1 この条例は、平成13年4月1日から施行する。

(白井町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正)

2 白井町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償等に関する条例(昭和32年条例第5号)の一部を次のように改正する。

〔次のよう〕略

附 則(平成24年条例第2号)

この条例は、平成24年4月1日から施行する。

# 白井市立図書館管理運営規則

平成6年3月9日  
教育委員会規則第2号

〔注〕平成18年6月から改正経過を注記した。

改正 平成13年3月27日教育委員会規則第7号  
平成15年7月8日教育委員会規則第11号  
平成17年3月24日教育委員会規則第2号  
平成17年9月30日教育委員会規則第8号  
平成18年6月 6日教育委員会規則第6号  
平成23年4月 5日教育委員会規則第5号  
平成27年12月1日教育委員会規則第7号

(趣旨)

第1条 この規則は、白井市立図書館設置条例（平成5年条例第16号。以下「条例」という。）第4条の規定により、白井市立図書館（以下「図書館」という。）の管理及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

（一部改正〔平成23年教委規則5号〕）

(事業)

第2条 図書館は、図書館法（昭和25年法律第118号）の精神に基づき、市民の学習を支援するため、次の各号に掲げる事業を行う。

- (1) 図書、記録、視聴覚資料その他必要な資料（以下「図書館資料」という。）の収集、整理及び保存
- (2) 図書館資料の利用
- (3) 資料相談及び参考調査
- (4) 他の図書館との連絡、協力及び図書館資料の相互貸借
- (5) 市内の学校、公民館等の関係機関との連絡及び協力
- (6) 読書会、研究会、講習会等の主催及び奨励
- (7) 読書団体との連絡、協力及びその活動の促進
- (8) 広報及び読書普及活動
- (9) その他図書館の目的達成のために必要な事業

(開館時間)

第3条 図書館の開館時間は、午前9時30分から午後7時まで（日曜日及び国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日にあつては、午前9時30分から午後5時まで）とする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、これを変更することができる。

（一部改正〔平成27年教委規則7号〕）

(休館日)

第4条 図書館の休館日は、次のとおりとする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、これを変更し、又は臨時に休館日を設けることができる。

- (1) 月曜日
- (2) 12月28日から翌年の1月4日までの日
- (3) 館内整理日
- (4) 特別整理期間（年間10日以内で教育委員会が定める日）

(一部改正〔平成27年教委規則7号〕)

(入館の制限)

第5条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当する場合は、入館を禁止し、又は退館を命ずることができる。

- (1) 公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあるとき。
- (2) 図書館資料及び設備を損傷するおそれがあるとき。
- (3) その他図書館の管理運営上支障があるとき。

(利用の制限)

第6条 教育委員会は、この規則に違反し、又は教育委員会の指示に従わない者に対し、図書館資料及び施設の利用を制限し、又は禁止することができる。

(損害の賠償)

第7条 利用者が図書館資料及び設備を損傷し、又は滅失したときは、現品又は相当の代価をもって賠償しなければならない。ただし、教育委員会がやむを得ない理由があると認めるときは、この限りでない。

(個人貸出し)

第8条 図書館資料の貸出しを受けることができる者は、市内に居住し、又は通勤し、若しくは通学している者とする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、この限りでない。

- 2 図書館資料の貸出しを受けようとする者は、あらかじめ利用申込書(別記第1号様式)を提出して利用登録をし、白井市立図書館利用カード(別記第2号様式。以下「利用カード」という。)の交付を受け、これにより申し込まなければならない。
- 3 利用カードの有効期間は、交付の日から起算して5年間(市内に通勤し、又は通学している者にあつては、1年間)とする。
- 4 利用カードは、交付の日以降利用されない日が引き続き5年に達したときは、その日限り失効するものとする。

(一部改正〔平成18年教委規則6号〕)

(貸出数及び期間)

第9条 図書館資料の貸出数及び貸出期間(第11条に規定するものを除く。)は、次のとおりとする。ただし、教育委員会は、貸出期間内に申出のあった者に対し、他の者の利用を妨げない範囲内において、申出のあった日から貸出期間を限度として、当該期間を延長することができる。

区分	貸出数	貸出期間
図書	1人につき10冊以内	3週間以内
視聴覚	1人につき3点以内	1週間以内

(一部改正〔平成23年教委規則5号〕)

(返却を怠ったものに対する措置)

第9条の2 教育委員会は、図書館資料を貸出期間内に返却しないものに対し、当該資料が返却されるまでの間、新たな貸出しをしないことができるものとする。

- 2 教育委員会は、図書館資料の貸出しを受けたものが当該資料を貸出期間内に返却しない場合は、督促をするものとする。

(追加〔平成23年教委規則5号〕)

(相互貸借の利用)

第10条 図書館に所蔵されていない資料は、相互協力の協定を結んでいる他館から提供を受け、利用することができる。

2 他館との相互貸借における資料の利用者は、他館に定めた利用規則等により利用するものとする。

3 他館との相互貸借における経費は、県内又は国立国会図書館においては図書館が負担し、県外の図書館においては利用者が負担するものとする。

4 他館との相互貸借における資料を損傷し、又は滅失したときは、第7条の規定に基づき処理するものとする。ただし、資料等の種類により、当該処理ができないときは、図書館相互の話し合いによるものとする。

(団体貸出し)

第11条 図書館資料の団体貸出しを受けることができるものは、地域又は職場等を中心に読書活動を行う団体で教育委員会が適当と認めるものとする。

2 図書館資料の団体貸出しを受けようとするものは、代表者を定め利用申込書を提出して利用登録をし、利用カードの交付を受け、これにより申し込まなければならない。

3 図書館資料の貸出冊数は、1団体につき300冊以内とし、期間は3月以内とする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、これを変更することができる。

(配郵送貸出し)

第12条 図書館資料の配送貸出し又は郵送貸出しを受けることができる者は、次の各号に掲げる者とする。

(1) 身体障害者福祉法(昭和24年法律第283号)第15条に規定する身体障害者手帳の交付を受けている者で、視覚障害1級から4級までのもの又は肢体不自由下肢障害1級から6級までのもの

(2) その他教育委員会が特に必要と認める者

(一部改正〔平成23年教委規則5号〕)

(個人情報保護)

第13条 教育委員会は、利用者の貸出記録等の個人に関する情報の保護に努めなければならない。

(利用カードの紛失等)

第14条 利用カード及び図書館資料を紛失したとき又は利用申込書に記載した内容に変更が生じたときは、速やかに教育委員会まで届け出なければならない。

2 前項の場合において、利用カードを紛失した者が再発行を希望するときは、その再発行に係る経費を負担しなければならない。ただし、教育委員会がやむを得ない理由があると認めるときは、この限りでない。

3 利用カードは、他人に譲渡し、又は貸与してはならない。

4 利用カードが登録者本人以外によって使用され、損害が生じた場合、その責めは登録者本人に帰するものとする。

(貸出しの制限)

第15条 次の各号に掲げる図書館資料は、貸出しをしないものとする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、この限りではない。

(1) 「館内」表示のあるもの

(2) 新聞及び新聞縮刷版

(3) 雑誌の最新号

- (4) 法令集等の加除式資料
- (5) 電話帳
- (6) 地形図、住宅地図等
- (7) マイクロ資料
- (8) その他特に指定したもの  
(資料の複写)

第16条 図書館資料を複写しようとする者は、教育委員会の承認を受けなければならない。

- 2 図書館資料の複写を行う者は、費用を負担しなければならない。  
(寄贈及び寄託)

第17条 教育委員会は、図書館資料の寄贈及び寄託を受けることができる。

- 2 寄贈及び寄託された図書館資料は、図書館の他の資料と同様に取り扱う。
- 3 教育委員会は、寄託された図書館資料がやむを得ない事由により、損傷し、又は滅失したときは、その責めを負わないものとする。

(図書館協議会)

第18条 条例第3条の規定による白井市立図書館協議会(以下「協議会」という。)に会長及び副会長を置き、それぞれ委員の互選により選出する。

- 2 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第19条 協議会の会議(以下「会議」という。)は、会長が招集し、その議長となる。

- 2 会議は、委員の定数の半数以上の出席がなければ開くことができない。
- 3 会議の議事は、出席者の過半数でこれを決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

(庶務)

第20条 協議会の庶務は、図書館において処理する。

(補則)

第21条 この規則に定めるもののほか、図書館に関し必要な事項は、教育長が別に定める。

附 則

この規則は、平成6年4月1日から施行する。

附 則(平成13年教委規則第7号)

この規則は、平成13年4月1日から施行する。ただし、第8条第2項及び別記第2号様式の改正規定は、平成13年7月3日から施行する。

附 則(平成15年教委規則第11号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成17年教委規則第2号)

(施行期日)

- 1 この規則は、平成17年6月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この規則による改正後の白井市立図書館管理運営規則第10条の規定は、この

規則の施行の日以後になされる申請に係る資料の利用について適用する。

附 則（平成 17 年教委規則第 8 号）

この規則は、平成 17 年 10 月 1 日から施行する。

附 則（平成 18 年教委規則第 6 号）

（施行期日）

1 この規則は、平成 18 年 7 月 1 日から施行する。

（経過措置）

2 この規則の施行前に交付した白井市立図書館利用カードについては、この規則の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則（平成 23 年教委規則第 5 号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成 27 年教委規則第 7 号）

（施行期日）

1 この規則は、平成 28 年 4 月 1 日から施行する。

（経過措置）

2 この規則の施行前に交付した白井市立図書館利用カードについては、この規則の規定にかかわらず、なお従前の例による。

別記第 1 号様式（第 8 条第 2 項関係）  
（全部改正〔平成 27 年教委規則 7 号〕）

別記第 1 号様式（第 8 条第 2 項関係）

フリガナ		登録番号	年	月	日
フリガナ		申込月日	大	正	昭
フリガナ		生年月日	和	平	成
フリガナ		年	月	日	
住所	平	性別	男		
住所	番 ( )	性別	女		
連絡先	番 ( )	職業	学	生	
備考		職業	一	般	
館名	受付	登録	確認	区分	在
				学	市
				外	

白井市立図書館

第 2 号様式（第 8 条第 2 項関係）  
（全部改正〔平成 27 年教委規則 7 号〕）

第 2 号様式（第 8 条第 2 項関係）

表

白井市立図書館利用カード



名 前



バーコード

裏

- このカードは本人がご利用ください
- このカードは市内にある各センター図書室でもご利用になれます
- 紛失したとき、住所等に変更があったときは図書館までご連絡ください
- 休館日は、月曜日・年末年始・月の最終木曜日・特別整理期間です

白井市立図書館 TEL047 (492) 1122  
〒270-1422 千葉県白井市復1148-8 (白井市文化センター内)

\*このカードは環境に配慮した素材(PET)を使用しています

# 白井市立図書館資料収集要綱

## (目的)

第1条 この要綱は、白井市立図書館管理運営規則(平成6年教育委員会規則第2号、以下「規則」という。)第2条第1号に規定する事業を円滑に運営するため、白井市立図書館における資料の収集に関して必要な事項を定めるものとする。

## (基本方針)

第2条 図書館法(昭和25年法律第118号)第3条第1号に定める図書館資料のうち、市民の調査研究や生活向上に資する資料を各分野から収集する。

2 地域の特性や市民の要求に十分配慮して、収集を行う。

3 センター図書室と連絡調整を取りながら、図書館が収集及び分担を行う。

4 近隣の公共図書館、県立図書館、その他の大学図書館等類縁機関の蔵書構成を考慮して収集する。

5 著者の思想的、宗教的、党派的立場等にとらわれることなく、それぞれの観点に立った資料を収集する。ただし、明らかに公序良俗に反する資料は収集しない。

## (収集資料の種類)

第3条 収集する資料の種類は次のとおりとする。

(1) 図書(一般図書・参考図書・児童図書・ヤングアダルト図書、洋書)

(2) 逐次刊行物(新聞・雑誌・その他)

(3) 地域・行政資料

(4) 政府刊行物

(5) 視聴覚資料(CD・DVD・その他)

(6) 障害者用資料(点字資料・録音図書・大活字本・その他)

(7) その他(地図・その他)

## (収集の資料別方針)

第4条 収集する資料の方針は次のとおりとする。

### (1) 図書

ア 一般図書は、実用的、入門的な図書のほか、必要に応じ、専門的な図書まで収集する。

ただし、極めて高度な専門書・学術書、学習参考書・各種試験問題集、及びテキスト類は原則として収集しない。

イ 参考図書は、辞典、事典、年鑑、名鑑、目録、書誌等を収集する。

ウ 児童図書及びヤングアダルト図書は、児童、青少年が読書の楽しみを発見し読書習慣の形成と継続に資する資料を各分野から収集する。ただし、漫画本は原則として収集しない。

エ 洋書は、一般図書、参考図書、児童図書、ヤングアダルト図書の中から必要に応じ収集する。

### (2) 逐次刊行物

ア 新聞は、国内発行の全国紙、地方紙、ローカル紙、主な専門紙・機関紙、主な外国発行の全国紙を収集する。

イ 雑誌は、各分野における利用の多い一般雑誌を中心に、児童及び青少年向けのものも含めて収集する。ただし、漫画雑誌は原則として収集しない。

(3) 地域・行政資料

白井市に関するものは資料の形態にかかわらず網羅的に収集し、印旛郡市及び近隣市町村に関するもの、並びに千葉県に関するものは、主なものを収集する。

(4) 政府刊行物

政府諸機関が発行する資料については、主なものを収集する。

(5) 視聴覚資料

ア CDは各分野の代表的作品及び代表的演者の作品を中心に収集する。

イ DVDは利用の多い映画を中心に、音楽や趣味・教養等の分野についても収集する。

(6) 障害者用資料

視覚障害者等の利用に供するため点字資料、録音図書、大活字本等を収集する。

(7) その他

ア 地図は、住宅地図、道路地図、都市地図等の各種地図帳や国土地理院発行の地形図等を収集する。

イ 電話帳は、関東地方の電話帳を収集する。

ウ 新聞縮刷版は、全国紙の縮刷版を収集する。

エ データベースは、調査研究の迅速化・効率化を図るため、オンラインで図書、雑誌、新聞等の書誌検索から個々の記事へ直接アクセスできるものを整備する。

(寄贈資料等の収集)

第5条 規則第17条により、寄贈、寄託を受ける図書館資料については、本綱を適用する。

(収集の手続き)

第6条 収集した資料については、その概要を翌年度当初に開催される図書館協議会で報告する。

(補則)

第7条 この要綱の定めるもののほか、資料収集に関する事項については、図書館長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成22年4月1日から施行する。

# 白井市立図書館資料除籍要綱

(目的)

第1条 この要綱は、白井市立図書館管理運営規則(平成6年教育委員会規則第2号)第2条第1号に規定する事業を円滑に運営するため、白井市立図書館(以下「図書館」という。)における資料の除籍に関し必要な事項を定めるものとする。

(基本方針)

第2条 図書館において利用価値を失った資料を除籍することにより、書架の合理的な利用を図るとともに、常に質の高い新鮮な資料構成を維持するための資料の更新を行う。

2 長期間にわたり所在の確認できない資料を除籍扱いすることにより、所蔵する資料を正確に把握するとともに、必要な資料の補充を行い適正な資料構成に努める。

(除籍資料の対象)

第3条 除籍の対象となる資料及びその基準は、次のとおりとする。

(1) 亡失

ア 紛失や天災・火災等により滅失したもの

イ 現品回収不能となったもの

ウ 蔵書点検等の結果所在不明となった資料で、2年以上調査してもなお不明のもの

エ 貸出資料のうち、督促等の努力にもかかわらず2年以上回収不能なもの

(2) 毀損

汚破損が甚だしく修理不可能なもの、または利用が困難なもの

(3) 不用

汚破損に関わりなく、内容上及び利用上から資料的価値が失われたもの

ア 図書

(ア)出版後15年を経過した類似図書で代替できるもの

(イ)出版後10年を経過した次の条件を満たすもの

あ 改訂版・増補版等が出版され、内容が古くなったもの

い 法律改正等で内容が古くなった実用書及び参考図書

(ウ)出版後5年を経過した実用的なガイドブック等

イ 視聴覚資料

受入後15年を経過した類似資料で代替できるもの

ウ 新聞・雑誌

保存期間を過ぎた新聞及び雑誌。ただし、保存期間については別途定める。

(4) 数量更正

登録受入済みの資料で、合本あるいは分冊するもの

(5) 保管転換

管理替え等によるもの

(除籍の対象としない資料)

第4条 前条にかかわらず、次の資料は除籍の対象としない。

(1) 地域・行政資料。ただし、利用価値が失われた資料で複本がある場合は2冊を保存し、残りを除籍できる。

(2) 絶版等の理由により入手困難で、特に保存の必要があるもの

(3)その他館長が特に保存が必要であると認めたもの

(閉架書庫の取り扱い)

第5条 第3条にかかわらず、利用価値が失われ、一般開架及びセンター図書室等で不用となった図書は、図書館の閉架書庫に1冊を保存し、残りを除籍することができる。

(除籍の手続き)

第6条 除籍した資料については、その概要を翌年度当初に開催される図書館協議会で報告する。

(補則)

第7条 この要綱に定めるもののほか、図書館における資料の除籍に関し必要な事項は、図書館長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成22年4月1日から施行する。

# 白井市立図書館不用資料再利用要綱

## 1 趣旨

この要綱は「白井市立図書館資料除籍要綱」に基づき不用となった資料のうち、再利用が可能なものを他へ提供し、活用を図るために必要な事項を定める。

## 2 基本方針

- (1) 図書館において資料的価値が認められなくなった資料や不用と判断された寄贈資料のうち、図書館以外の場所で活用の可能性のある資料を他へ提供し、再利用に供する。他へ提供することが適当でない資料については、資源として再利用を行う。
- (2) 図書館本来の資料収集や資料提供を最優先とし、再利用事業はこれらに支障のない範囲で行う。

## 3 対象資料

- (1) 図書館資料(図書、雑誌など)のうち除籍済みのもの
- (2) 寄贈資料のうち不用なもの

## 4 対象外資料

- (1) 汚損、破損の著しいもの
- (2) 資料的価値が著しく低下したもの
- (3) 法令等により第三者への譲渡が禁じられているもの
- (4) 再利用に供し引き取り手のなかったもの、再利用に供した後、図書館に戻されたもの
- (5) その他、再利用に適さないもの

## 5 提供先と優先順位

- (1) 市内公共施設及び団体
- (2) 市民
- (3) その他

## 6 提供の条件

- (1) 提供する図書館資料は「白井市立図書館資料除籍要綱」に基づき適正に除籍されたものであること
- (2) 提供する寄贈資料は、寄贈後の取り扱いが図書館に一任されたものであること
- (3) 提供は原則として無償
- (4) 提供にあたっては、提供資料を営利目的に使用しないことを条件とする

## 7 その他

具体的方法など必要な事項については別に定める。

## 附 則

この要綱は、平成10年7月10日から施行する。

# 白井市立図書館心身障害者等に関する図書等の貸出要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、白井市立図書館管理運営規則(平成6年白井町教育委員会規則第2号。以下「規則」という。)第12条に規定する、図書館資料(以下「資料」という。)の配郵送貸出しに関し必要な事項を定めるものとする。

(対象者)

第2条 資料の貸出しを受けることができる者は、規則第12条に掲げる者で規則第8条に基づき利用カードの交付を受けたものとする。

(利用申込)

第3条 資料の貸出しを受けようとするときは、電話、ファクシミリ又は、郵便により申し込まなければならない。

(費用負担)

第4条 資料の貸出し及び返却に要する費用は、白井市立図書館において負担するものとする。

(貸出し冊数及び期間)

第5条 資料の貸出しは、1人につき図書資料、視聴覚資料とも無制限、期間は3週間とする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、これを変更することができる。

(補則)

第6条 この要綱に定めのない事項については、教育長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成8年2月27日から施行する。

# 白井市立図書館録音図書製作に関する要綱

## (目的)

第1条 この要綱は白井市立図書館(以下「図書館」という)が、市内在住の視覚障害者・高齢者等で、一般の出版物のまま、図書資料を利用することが困難な者(以下「視覚障害者等」という)に対し、録音図書の製作を行い、その読書要求に応えることを目的とする。

## (サービス内容)

第2条 図書館は、視覚障害者等からのリクエストのうち、未所蔵の資料で視覚障害者用の市販テープにも無く、全国の公共図書館、点字図書館等にも所蔵していない場合に、録音図書の製作を行うものとする。

## (対象者)

第3条 前条のサービスを利用することができる者は、図書館管理運営規則(以下「規則」という)第12条に掲げる者で規則第8条に基づき利用カードの交付を受けた者とする。

## (音訳協力者)

第4条 図書館は、録音図書製作のために音訳協力者を登録し、製作を依頼することができる。

2 音訳協力者として登録できる者は、次に掲げる者とする。

- (1) 白井市社会福祉協議会が実施する「朗読者養成講座初級」及び「同中級」を終了した者
- (2) 他の公共団体等が実施した前号に準じる内容の講座を終了した者
- (3) 他の公共団体等で音訳者として一定期間以上実務経験のある者

3 音訳協力者には委嘱状を交付し、委嘱の任期は委嘱した日の属する年度の末日とする。

4 音訳協力者は、図書館の「録音図書製作マニュアル」に従って製作を行うものとする。

5 図書館は、製作が完了した場合に、音訳協力者に対して予算の範囲内で報償金を支払うものとする。

## (著作権の処理)

第5条 図書館は、この要綱に基づいて図書館が複製する資料のうち、現に著作権を有するものの処理については、著作権法(昭和45年法律第48号)に基づき著作権所有者の許諾を受けなければならない。

## (その他)

第6条 この要綱に定めるもののほか、録音図書の製作について必要な要綱は図書館長が別に定める。

## 附 則

この要綱は平成15年4月1日から施行する。

# 白井市文化センター図書館研修室管理要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、白井市文化センター図書館研修室(以下、「研修室」という)の管理に関し、必要な事項を定めるものとする。

(利用の範囲)

第2条 研修室を利用することのできるものは、次の各号に掲げるもののうちいずれかに該当する場合とする。

- (1) 来館者が、学習室として自習するために利用する場合
- (2) 図書館が主催または共催する事業
- (3) 白井市が主催する講座、講演会、研修会及び会議
- (4) 図書館が加入する団体等が実施する講演会、研修会及び会議
- (5) 読書会等団体で図書館を利用する場合
- (6) 音訳協力者等図書館ボランティアが学習会等で使用する場合

(学習室開放日)

第3条 前条の(1)に該当する来館者を対象に学習室として開放する日、及び研修室は原則として次のとおりとする。

- (1) 平日 研修室2
- (2) 土曜日・日曜日 研修室1・2
- (3) 夏休み・冬休み 研修室1・2

(利用時間)

第4条 研修室の利用時間は、午前9時から午後5時までとする。

2 センター長は、必要があると認めるときは、前項の規定にかかわらず利用時間を変更することができる。

(利用の申込み)

第5条 研修室を第2条の(2)から(6)に該当する事業で利用しようとするもの(以下「利用者」という。)は、「図書館施設(備品)使用申請書」(別紙。以下「申請書」という。)をセンター長に提出し、その承認を得なければならない。

2 研修室の利用申込みは、利用しようとする日の1年まえからとし、その受付時間は午前9時から午後5時までとする。

(利用の取消等)

第6条 センター長は次に掲げる各号の事項に該当すると認めるときは、その利用を取消することができる。

- (1) 利用の目的に違反したとき
- (2) 利用の権利を譲渡し、又は転貸したとき
- (3) この要綱又はセンター長の指示に従わないとき
- (4) 災害・工事その他の都合により研修室の利用ができなくなったとき

(利用者の義務)

第7条 利用者は、研修室の利用終了後に施設等を原状に回復しなければならない。

2 利用者の責めに帰すべき理由により、文化センターに損害を与えた場合には、当該利用者がその損害を賠償するものとする。

3 この要綱に定めのない事態が発生した場合には、利用者はセンター長の指示に従うも

のとする。

附 則

この要綱は、平成15年9月3日から施行する。

附 則

この要綱は、平成17年5月15日から施行する。

## 図書館ボランティア活動実施要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、白井市立図書館(以下「図書館」という)を活動の場とするボランティアの活動に関する必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 ボランティアは、自らの自由な意志に基づき、無報酬で継続的に図書館サービスのため、技術又は役務の提供を行うものとする。

(活動の内容)

第3条 図書館ボランティアの活動内容は次の各号に掲げるものとする。

- (1) 夏休み図書館ボランティア
- (2) ブックスタートボランティア

(登録の手続き)

第4条 前条の活動を希望する者は夏休み図書館ボランティア申込書(別記第1号様式)、ブックスタートボランティア申込書(別記第2号様式)(以下「申込書」という)に必要事項を記入し、図書館長に申請する。

2 申請者は事前研修を受けたうえで合意書(別記第3号様式)を図書館長に提出する。

(更新の手続き)

第5条 ボランティアの活動は当該年度とし、翌年度も活動を希望する者は、前条と同様の手続きを行うものとする。

(合意書)

第6条 ボランティアは合意書を遵守するほか、担当職員の指示に従うものとする。

(活動報告書の作成)

第7条 ボランティアは活動報告書を作成し、図書館長に提出する。

(受入れの取り消し)

第8条 第6条及び第7条の規定に従わないボランティア又は図書館の名誉を著しく傷つけたり、本要綱又は別紙「ボランティア活動の心得」に背くような行為があった場合は、登録を取消すものとする。

(弁償責任)

第9条 ボランティアが故意又は過失により、利用者及び施設に損害を与えたときは、ボランティア本人がその弁償の責を負うものとする。

(保険の加入)

第10条 ボランティアは活動中に発生する事故、損害などの危険を補償するため、ボランティア保険に加入しなければならない。その費用は、図書館が全額負担する。

附 則

この要綱は、平成16年7月1日より施行する。

〈別記第 3 号様式〉

合 意 書

生涯学習及び市民の参画による社会教育施設の振興のために活動することに合意します。

活動するにあたっては、「ボランティア活動の心得」を遵守することを約束し、署名します。

平成 年 月 日

(あて先)白井市立図書館長

住 所

氏 名

## ボランティア活動の心得

## 1 図書館ボランティアの目的

自らの自由な意志により、白井市立図書館(以下「図書館」)の運営方針に基づき活動を行い、より良い生涯学習環境の向上に努め、自らの経験を生かした地域社会づくりに寄与することを目的とする。

- (1) 夏休み図書館ボランティアとして書架整理や資料の補修等の図書館業務を体験し、青少年の社会参加を推進する。
- (2) ブックスタートボランティアとして育児相談の際に、親と乳児に対して絵本の読み聞かせ等を行い、子育て支援に寄与する。

## 2 ボランティアとして守るべきこと

- (1) 利用者の住所、氏名など館内で知りえたことについて秘密を守る。
- (2) 活動に関しては、担当職員と連絡を取り合い行う。
- (3) 利用者から回答不明な問い合わせがあった場合、自分の判断で返答しないで、担当職員に引き継ぐ。
- (4) 活動中の怪我や急病は、担当職員に申し出て、適切な処置を受ける。
- (5) 担当職員とコミュニケーションを密にする。
- (6) 利用者と金品の授受はしない。
- (7) 利用者に対しては常に対等の人格として接する。
- (8) 次の項目に該当する行為はしない。
  - ア 公序良俗に反する行為
  - イ 法令に反する行為
  - ウ 選挙運動若しくはこれに類似する行為、又は宗教の勧誘などの行為
  - エ 知り得た個人のプライバシー、機密の漏洩
  - オ その他、図書館長が不相当と判断する行為

## 3 態度、ふるまいについて

- (1) 服装は清潔かつ活動に適したものとし、ボランティア活動に際しては、常に名札を携帯する。
- (2) 一旦引き受けた活動に対しては、責任を持ってその業務を遂行する。但し、活動の途中、やむを得ない事情により任務遂行が困難になった場合、職員へ連絡し、業務を終了する。

## 4 活動について

- (1) 活動に入る前に、申し送り事項を確認する。
- (2) 活動後は、活動書報告書を作成する。

# 白井市立図書館における国立国会図書館デジタル化資料送信サービス 利用要綱

平成29年9月14日

(趣旨)

第1条 この要綱は、白井市立図書館(以下「図書館」という。)において実施する国立国会図書館のデジタル化資料の閲覧及び複写サービス(以下「デジタル化資料サービス」という。)に関して必要な事項を定めるものとする。

(利用要件)

第2条 デジタル化資料サービスを利用することができる者は、白井市立図書館管理運営規則(平成6年教育委員会規則第2号。以下「規則」という。)第8条第2項の規定により白井市立図書館利用カード(以下「利用カード」という。)の交付を受けている者とする。

(利用時間)

第3条 デジタル化資料サービスを利用することができる時間は、規則第3条に規定する開館時間内とする。

(閲覧)

第4条 デジタル化資料サービスの閲覧を希望する者(以下「閲覧希望者」という。)は、利用カードを提示し、図書館長の指定する端末(以下「閲覧端末」という。)を利用して行うものとし、閲覧するために必要なID及びパスワードは、図書館職員が入力するものとする。

2 図書館職員は、閲覧希望者が閲覧中に次の行為をしないよう、監視及び注意喚起等の対策をとらなければならない。

- (1) 閲覧端末の持ち出し
- (2) 閲覧端末への外部記憶装置等の接続
- (3) 閲覧端末の画面の撮影
- (4) 画面キャプチャ又は資料の電子ファイルの取得
- (5) 前4号に掲げるもののほか、著作権を侵害する行為

3 図書館職員は、閲覧が終了したことを確認した後は、閲覧端末のブラウザを速やかに閉じなければならない。

(複写)

第5条 デジタル化資料サービスの複写を希望する者(以下「複写希望者」という。)は、規則第16条の規定により、教育委員会の承認を受け、費用を負担しなければならない。

2 複写希望者は、国立国会図書館デジタル化資料複写申込書(別記第1号様式。以下「申込書」という。)を図書館長に提出しなければならない。

3 図書館長は、複写希望者から申込書の提出を受けたときは、著作権法(昭和45年法律第48号)第31条に規定する要件を満たしていることを確認しなければならない。

4 デジタル化資料サービスの複写は、図書館長の指定する端末(以下「複写端末」という。)を利用して図書館職員が行い、複写希望者に複写物を提供するものとする。

5 図書館職員は、複写が終了したことを確認した後は、複写端末のブラウザを速やかに閉じ、

データを該当端末内に残さないよう注意しなければならない。

6 図書館職員は、第4項の規定により複写物を提供したときは、複写記録表(別記第2号様式)に資料名及び複写箇所を記録しなければならない。

7 複写しようとする資料の著作権に関する一切の責任は、複写希望者が負うものとする。

(その他)

第6条 この要綱に定めるもののほか、デジタル化資料サービスについて必要な事項は図書館長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成29年11月1日から施行する。

# 白井市立図書館館内用インターネット端末利用規約

平成 13 年 8 月 1 日施行  
平成 16 年 6 月 11 日改正

## 1 利用目的

出版・流通及びインターネット上にある各種データベースのうち、調査研究に役立つ情報にアクセスするためとする。

## 2 利用範囲

- (1) 白井市ホームページの閲覧
- (2) 白井市立図書館の蔵書検索
- (3) 図書館が選定した情報サイト、データベースサイトの閲覧
- (4) その他、調査研究のために必要なサイトの閲覧

## 3 利用対象

図書館利用者は誰でも利用できる。

## 4 利用制限

次の行為は、図書館の端末を使用して行うことはできない。

- (1) E-MAILの送受信、掲示板等への書き込みなど閲覧以外の行為。
- (2) 調査研究以外の目的での利用。
- (3) 画面のプリントアウト。(一部を除く)
- (4) 画像やソフトウェア等のダウンロード。

これらの行為が認められた場合、図書館は利用を停止することができる。

## 5 利用方法

案内カウンターで利用カードを提示し、インターネット利用の旨を申し出る。  
設定及び利用上の注意書きを受け取り、指定の席で利用する。

## 6 利用時間

開館時間内とする。

1回の利用時間は、原則として1時間以内とする。ただし、次の利用者がいない場合はこの限りでない。

## 7 使用料

無料とする。

## 8 職員の援助

職員は、必要があれば端末機の操作や図書館の蔵書検索ページの説明を行う。

また、図書館が選定したサイトの検索に対するアドバイスをを行う。ただし、この場合代行検索は行わない。

## 9 利用上の注意

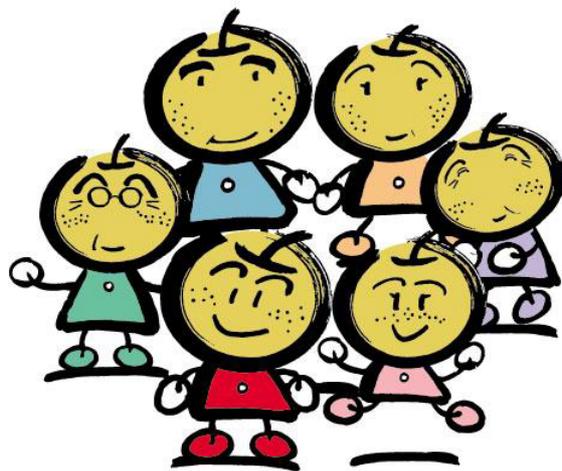
- (1) 他の利用者に迷惑をかけない。
- (2) インターネットを通しての非合法な行為、他人への嫌がらせ行為などは禁止する。
- (3) 公序良俗に反すると判断されるホームページへの接続は行わない。
- (4) 不正操作などによって接続先の機器やデータなどに損害を与えた場合は、利用者が法的責任を負うものとする。
- (5) インターネット利用に伴うトラブルについては、図書館はその責任を負わないものとする。
- (6) 図書館の端末へのデータ保存、設定の変更等ハードディスクへの書き込み行為

は禁止する。

\* 有害ホームページ(性行為・悪趣味・犯罪行為など)への接続はできないように設定しています。

図書館運営の望ましい基準と目標値（2016-2020） 2018年3月31日現在

	図書館運営の目標値	2018年3月31日現在
人口	65,500人	63,772人
施設		
図書館数(+センター図書室)	1館+5室	1館+5室
延床面積(+センター図書室)	2,919㎡	2,919㎡(375㎡)
職員		
職員数(うち司書数)	9(8)人	9(7)人
臨時職員数(うち司書数)	18.5(9.3)人	17.9(5.7)人
資料		
資料購入費	24,000千円	17,157千円
市民一人あたりの資料費 (資料購入費/人口)円	366.4円	269.0円
図書 年間購入冊数	12,000冊	9,381冊
視聴覚資料 年間購入点数	170点	57点
雑誌 年間購入タイトル数	233誌	208誌
新聞 年間購入タイトル数	20紙	26紙
データベース数	5タイトル	4タイトル
蔵書冊数	546,000冊	550,540冊
市民一人あたりの蔵書冊数 (蔵書冊数/人口)冊	8.3冊	8.6冊
提供		
貸出冊数	589,500冊	491,229冊
市民一人あたりの貸出冊数 (貸出冊数/人口)冊	9.0冊	7.7冊
登録者数(市民)	20,763人	17,928人
レファレンス件数	4,500件	3,853件
市民協働		
ボランティア数	29人+4団体	19人+4団体



しろい梨のイメージキャラクター「なし坊ファミリー」

【表紙写真 お気に入りの絵本を手に「なし坊&かおり」】

平成30年度 しろいの図書館(年報)

編集・発行 白井市立図書館

〒270-1422 千葉県白井市復1148-8

電話 047-492-1122 / FAX 047-492-8030

<http://www.center.shiroi.chiba.jp/library/>



© kumOri